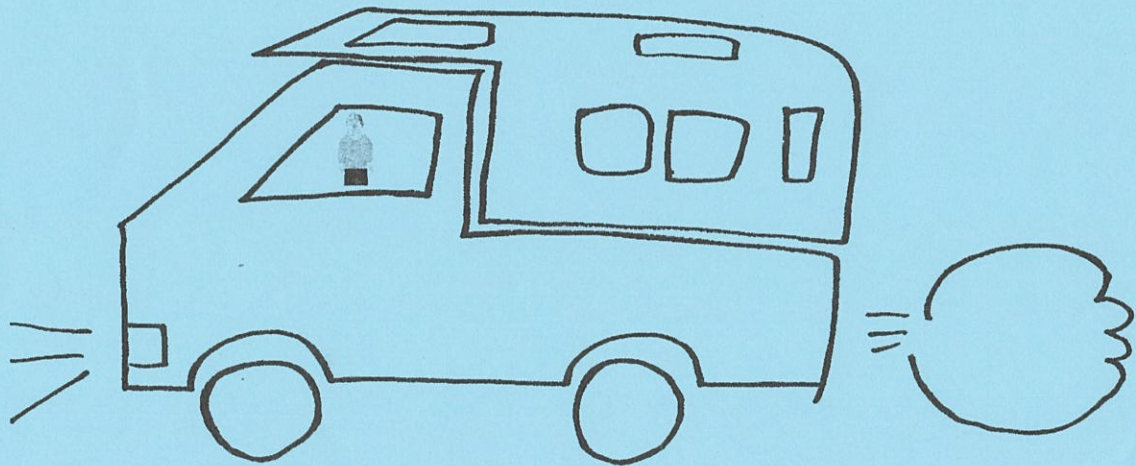


# 年次レポート

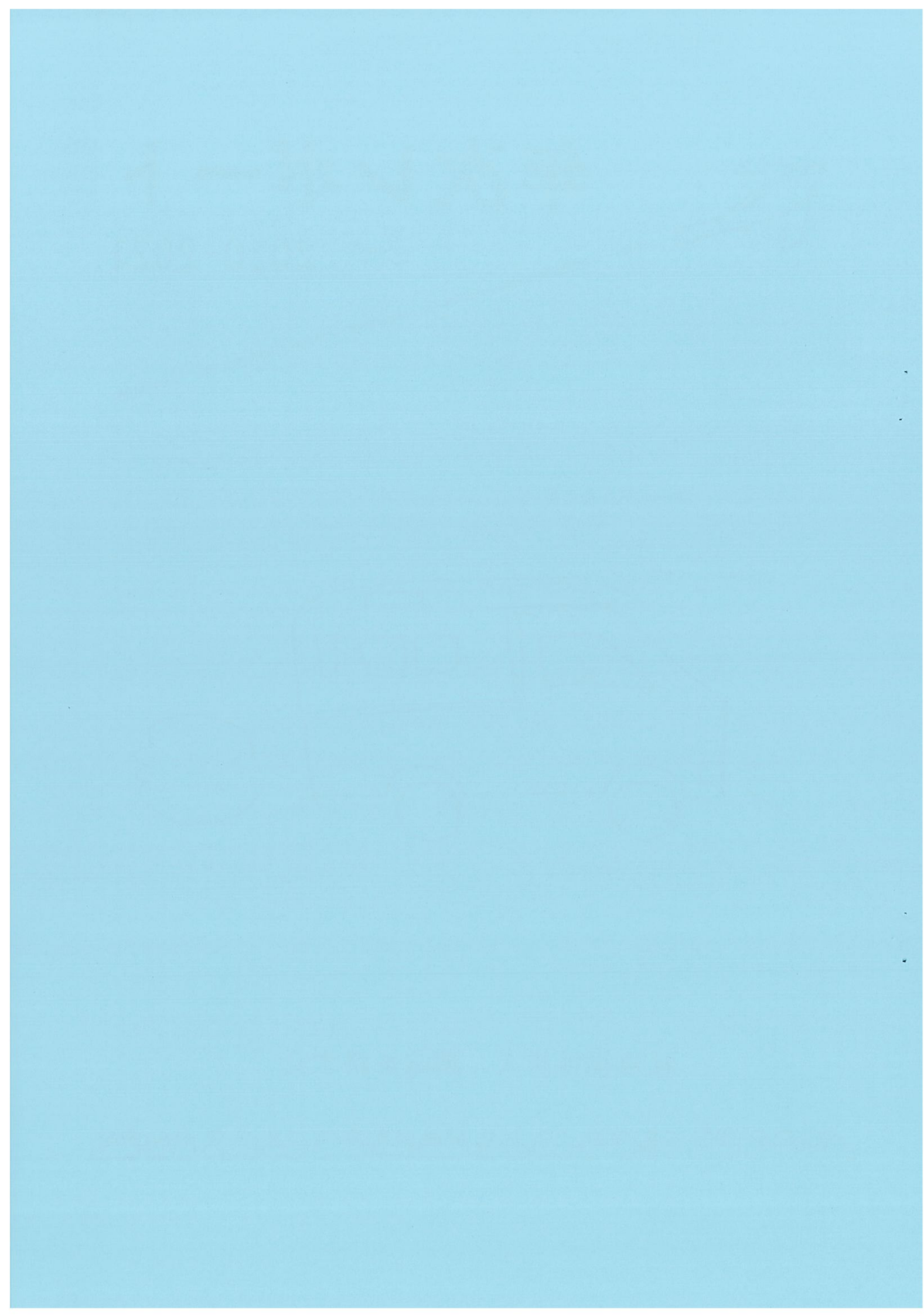


2020-2021



社会福祉法人 調布を耕す会





今を生きよう

ある時、友人が「今は昔より良い」と言った。

昔とは 100 年前か 200 年前か。今は病院も数多くあり、救急車もある。医者も看護師もいる。警察もあり、街にはスーパーマーケットやデパートもある。個人の人権も守られている。今は新型コロナウイルス感染の真ただ中だが、昔も恐ろしい感染症があった。新型コロナは現代病か都市型病か。

ジャングルバザーやおしゃれなコンサート・大好き市・アート展・運動会・福祉まつり・秋冬合宿・餅つき会など、多くの人が楽しみにしていた催し物が全て中止となってしまいました。その結果、体調を崩したり、通常の業務の変更などメンバー・職員の多くが感染防止の対応に日々追われています。社会的に組織が発達、複雑化した現代。新型コロナを乗り越えるには昔よりはるかに多くの知識や労力が必要です。どうか皆様の御協力と御支援を心よりお願い申し上げます。

人間、先の見通しがあれば「そこまでがんばろう」という気持ちが生まれるのだが、今は先が見えない。早く特效薬が欲しい。今は頑張るしかない。今があるから過去や未来を想うことが出来る。トンネルの先にはスリムになった組織や個人が待っている。

「今を生きよう、今を生きよう。」

2021年8月

社会福祉法人 調布を耕す会

理事長 原 良男

# 2020~2021

## ■写真で見るこの1年

### ■2020年度事業報告

- I. 生活介護「しごと場大好き」・分場「しごと場大好き国領」の運営……1
- II. 就労継続支援B型「しごと場大好き」・出張所「カフェ大好き」の運営……5
- III. 共同生活援助グループホームDAISUKI・ユニット「パンプキン」の運営……9
- IV. その他の事業・活動……12
- V. 組織運営……13
- VI. その他プロジェクト……13

### ■2020年度決算報告

- ・貸借対照表……15
- ・資金収支決算書……16
- ・事業活動収支決算書……18

### ■2021年度事業計画

- I. 重点目標……20
- II. 生活介護「しごと場大好き」・分場「しごと場大好き 国領」の運営……20
- III. 就労継続支援B型「しごと場大好き」・出張所「カフェ大好き」の運営……24
- IV. 共同生活援助グループホームDAISUKIの運営……28
- V. 共同生活援助グループホームDAISUKIパンプキンの運営……30
- VI. その他の事業・活動……32
- VII. 組織運営……33

### ■2021年度予算

- ・予算内訳表……34

### ◆資料

- 1年間の活動日誌……36
- 役員名簿……39

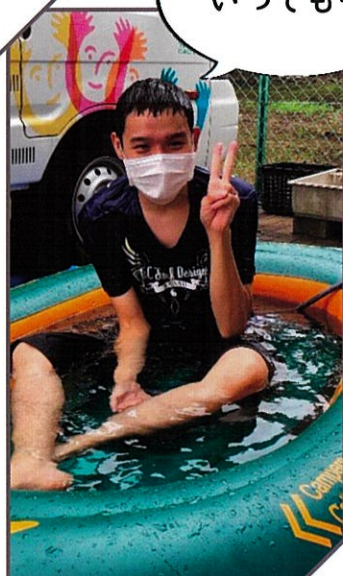
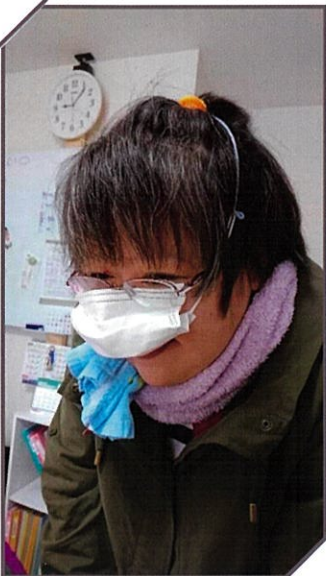


いろんなことが  
あったけど



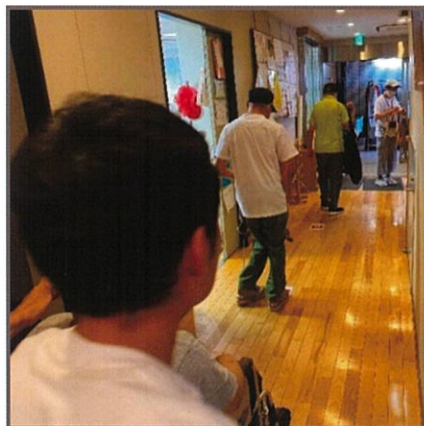
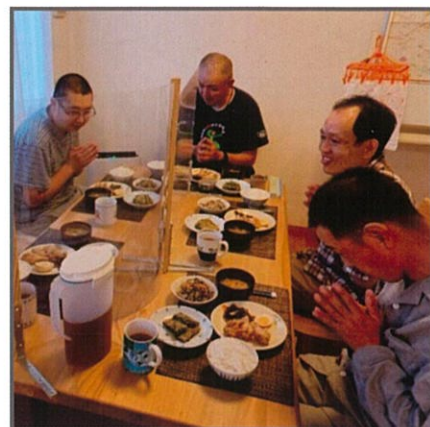
2020年  
も  
大好き



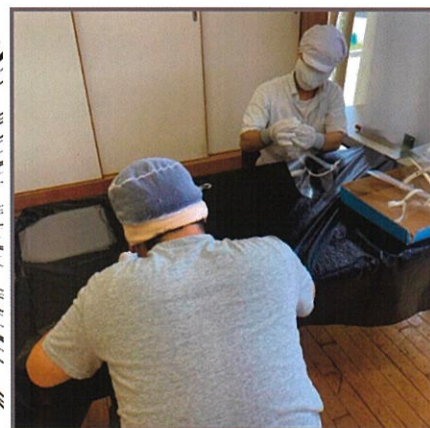




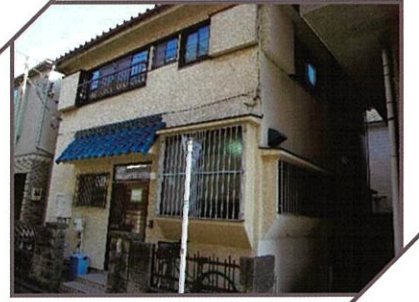
# 新しい日常



# 新しい仕事



たくさんのありがとう



コロナに負けず



元気に！

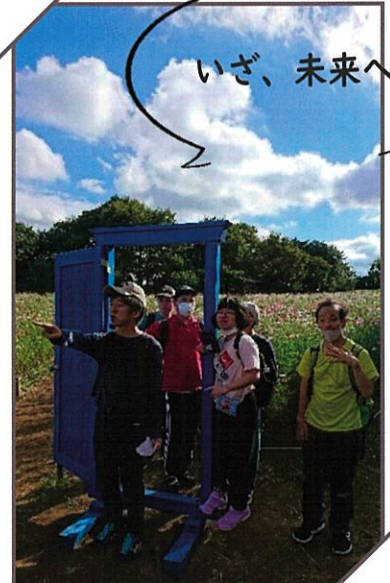


新たな年も

楽しく！



いざ、未来へ！





## I 生活介護「しごと場 大好き」・分場「しごと場 大好き 国領」の運営 【生活介護「しごと場大好き」】

### 1. 事業運営

今年度は、1年を通して昨年度から引き続いた新型コロナウイルス感染対策を前提とした運営を強いられる事になりました。消毒、密集回避、マスク着用等の生活様式の変更に加えて、緊急事態宣言下の在宅支援、分散通所、コロナ関連の各種申請など例年には無かった業務量の増加がありました。更に、職員の病気や退職等も重なり年間を通して厳しい場面が多くありましたが、結果的に感染者なく予定の運営が出来た事は関係者一同の大きな成果であったといえます。また、そうした中でもタイルの脱落が心配された外壁において都の中規模修繕を利用し改修が行われ、屋上の脱落フェンスは新設されて、リモートワークが叫ばれICT活用が進む中でパソコン機器の一新もすることが出来ました。今後につながる成果でした。一方でコロナ禍の影響で就労支援事業収入が大幅に落ち込み、例年支給しているメンバーの特別ボーナスが出せず平均工賃が下がる結果となってしまいました。次年度は一昨年度の水準に戻す事を目指します。取り組む予定だった事業継続計画（BCP）についても取り留めず課題として残る事となりました。次年度策定に努めます。

### 2. メンバー処遇

新型コロナウイルスの感染拡大防止から緊急事態宣言が発令され、年度当初には在宅支援、分散通所というこれまでに経験のない支援の形がありました。当初は、慣れない在宅での支援に大きな不安がありました。しかし、メンバー、ご家族、事業所と相互理解と協力があり在宅での活動の中でも新たな面が見られたりチャレンジが始まるなど成果が見られ意義ある時間となりました。再開後には、必要に迫られ感染防止の為に新しい生活様式で過ごすことになりましたが、想像以上にメンバーの適応力は高く、大きな混乱無くこれまで同様に安定した処遇をすることが出来ています。そうした中で1名のメンバーが、在宅支援後出勤が出来なくなり家から出ない生活となってしまっている事が大きな課題です。コロナへの警戒心、身体的衰え、障害特性など様々な要因が考えられますが、在宅での生活自体は安定しており無理なアプローチをせず在宅支援をサポートする処遇としています。

#### (1) 生活支援

日常の活動やリハビリを通して、利用者の心身の健康保持と機能の向上に努めました。

#### (2) 創作活動援助

利用者の意思や個性・特性を尊重した創作活動を行いました。

#### (3) ケース会議＊就労継続B型と合同実施

基本的に週1回のペースで定期的に行われ、支援方法の確立に寄与しました。

### 3. 活動内容

#### (1) 日常生活上の支援を提供

ADL（日常生活動作）が未自立な利用者に対して、介護など日常生活上の支援を通して、身体能力、日常生活能力の維持・向上に努めました。介護にあたってはマッスルスーツを購入し職員の腰痛予防に努めました。

#### (2) 創作活動の機会の提供

陶芸、組みひもなど従来の創作活動に加えて、引き続き美術講師を招き、芸術活動の時間を設けています。今年度は、コロナ禍で密集を避ける意図もあり2グループに分かれて静かに個々に制作に打ち込むグループを作りました。そこから個性ある作品が生まれ新しい可能性が見えて来ていま

す。

### (3) 簡易受託受注事業

封入封函、ポスティング等、単発の仕事もメンバーには向いている事も多く、引き続き積極的に取り組んでいます。

### (4) その他の事業

#### ①社会体験活動（公共交通機関利用の実践／買い物実践）

年間を通して、毎週月曜日に社会体験に通ずる様々な活動を行いました。

#### ②地域に根ざした活動（地域向けバザー／道路清掃）

コロナ禍で人の密集を避ける必要から、年間を通して例年予定している行事がほとんど無い寂しい年になってしまいました。餅つき会、大好き市も含め中止を余儀なくされ、地域との関係構築を築く「場」が持てませんでした。この状況が続くようであれば、別の関係構築を検討する必要が出て来ます。

#### ③受託事業（メール交換、散水清掃業務（駐輪場清掃）、クリーンセンター清掃）

就労継続B型部門、国領と合わせ合同で取り組みました。

#### ④音楽療法（社会体験活動内）

今年度も、講師を招いて音楽療法を年5回行いました。コロナ禍の為、2グループに分かれ実施しています。メンバーはみな自由にのびのびと活動に参加し大変好評です。次年度も継続して行います。

## 4. 防災計画

就労継続B型部門と国領合同で防災訓練を年2回実施しました。

9月14日 地震発生想定避難誘導（送迎）訓練 参加55名

3月22日 地震発生想定総合防災訓練、2階からの車いす利用者避難、送迎訓練実施 消防署立会を希望しましたがコロナ禍の為立会はありませんでした。また、エレベーターを使えない想定で、車いす利用者を2階より下すためのレスキューキャリーマットを購入し想定訓練を行っています。 参加58名

## 5. 日 課

予定通りの日課を行いました。

## 6. 苦情相談

規定対応案件はありませんでした。

## 7. 第三者委員 \*就労継続B型と合同開催

年間4回の予定でしたが、コロナ禍の為委員の方が来所出来ず、8月20日の1回開催となりました。4名の方が相談を受けています。

## 8. リスクマネジメント委員会

### (1) 総括

引き続き、施設長、カフェ大好き店長、主任2名の計4名でリスクマネジメント委員会を構成した。定例会議11回の会議を開催しました。

東京都のガイドラインに沿った6本の柱（①報告制度の確立②委員会の運営③業務手順書（しごと場大好き手引書）の作成と活用④研修の企画実施⑤家族とのパートナーシップ⑥ケース記録の作成と活用）の成熟度を5段階で表し、各柱がレベル5に達する事を委員会のゴールと位置付け、各柱のレベル向上に取り組みました。

第10期(2012年度よりスタート)は、6本柱のレベルを1引き上げるための課題解決を中心に活動しました。

## (2) 活動内容

構成メンバー：施設長・カフェ大好き店長・主任2名(亀田・後藤・近田・矢内)

第1回	4月 6日	前年度振り返り、年間会議進行スケジュール作成
第2回	5月22日	「ケース記録の作成と活用」、「コロナ対策」について
第3回	6月 8日	「ケース記録記録内容チェックと見直しの仕組み作り」について
第4回	7月13日	「報告制度」、「内部研修」について
第5回	8月 3日	「ケース記録の書き方」、「事業継続計画(BCP)」について
<b>研修①</b>	8月27日	内部研修 - メンバーM.Kの特性考察・支援の方向性
第6回	9月14日	「内部研修振り返り」、「災害備蓄品の確認」について
第7回	10月26日	「ファミリー職場見学」、「内部研修」について
第8回	11月11日	「事業計画計画(BCP)作成分担確認」、「内部研修」について
<b>研修②</b>	11月26日	内部研修 - メンバーM.Dの特性考察・支援の方向性
第9回	12月14日	「内部研修振り返り」について
第10回	1月 4日	「今後の内部研修」、「報告制度」について
第11回	2月 1日	「今年度、事故報告・ひやりはっとの検証」について

## (3) 活動成果

- ・内部研修実施(年2回)⇒上記、活動内容参照
- ・ヒヤリハット・事故報告について改善に至るまでのフローチャート作成(カフェ・国領・GH)
- ・ファミリーによる職場見学概要策定
- ・ケース記録内容チェック・記録方法の仕組み見直し
- ・事業継続計画(BCP)策定(布田、国領)
- ・各事業所コロナ対策用品の追加設置(仕切り板、サーキュレーター、空気清浄機など)
- ・非常食(アルファ米)試食
- ・災害備蓄品用倉庫の新設

## (4) 結論

2021年度も現体制を維持し、第10期リスクマネジメント委員会として活動し、各柱レベル5へのアップを目指します。なお、委員であったしごと場大好き国領主任は近田に代わり、今後は上野が担います。

## 9. みんなを守ろう委員会

年間3回開催しました。(11/5、12/3、2/9)

### 《内容》

- ・職員へのアンケート実施(コロナ渦のため、2020年度は1回のみ、内容を改定し実施)
- ・アンケートや現状からの課題出し、
- ・アンケート回答まとめと、課題への回答案を職員へ配布

## 10. 職員

分場と合わせ生活介護事業所として職員1名の退職、非常勤職員2名退職、産休代替え職員の契約満了がありました。伴って職員3名と非常勤職員2名を採用しています。分場では、実習受け入れ期間中に職員配置の充足の為派遣職員を利用する期間がありました。コロナ禍での在宅支援なども有り難しい局面もありましたが、メンバー処遇には大きな混乱なく運営することが出来ました。新たに東社協の退職金共済制度に加入し2本立ての退職制度運用開始となりました。

## 11. 研修 \* 就労継続B型と合同実施

今年度も、外部研修に加えて自施設メンバーの障害特性について職員が講師となり全職員に向けて内部研修を行いました。外部研修についてはコロナ禍で中止となる研修も多く、年度途中からは多くがZOOMによる研修に切り替わっています。また、毎年好評の福祉作業所連絡会の交換研修ですが、

受け入れが難しい施設が多く、今年度は全体で1名の実施でした。東京都の研修に伴う派遣職員制度については、今年度も数回に亘り有効に利用し研修時の職員確保に努めました。

## 1 2. 運営資金

コロナ禍で利用日数が減る事や感染拡大防止のかかり増し経費もありましたが、申請可能な限り補助金なども利用しながら繰り入れ無く事業単独での黒字運営ができました。

## 【生活介護 分場「しごと場大好き 国領」】

### 1. 事業運営

開所から3年目を迎えました。メンバーの増員もなく、安定感も出てきました。しかしながら前年度末から続く緊急事態宣言に伴う在宅支援。7月には職員の退職。決して盤石とは言えない上半期となりました。新たな職員が決まらない時期はしごと場大好きから職員の応援、派遣職員の利用を行いながら工夫をして運営をしてきました。利用者の対応では、毎日の日々の積み重ねが少しずつ身を結び始めました。年度末には更に職員の退職があり、新たな基盤の整備が必要となりますが、引き続き積み重ねを意識しながら、一体感をもった支援が求められると考えています。

### 2. メンバー処遇

3年目を迎え、毎日の生活の日々の積み重ねが少しずつ成果として見られるようになりました。特に調理実習は苦手だった事ができるようになったり、メンバー同士で連携をして作業をする一画が垣間見られるようになりました。そのなかでも自宅で家事を手伝う機会が増えたという話も聞かれるようになりました。普段やらない事と出来ないことはイコールではないということを念頭に置き「やってみる」という気持ちになってもらうように環境を整えました。在宅勤務などで不安定になるメンバーも少なくなかった今年度でしたが、毎日の生活を極力変えず支援することを心がけることで落ち着きを取り戻し始める事が出来てきました。

#### (1) 生活支援

日常の活動や社会体験活動（コミュニケーション・運動・余暇・移動交通）を通して、利用者の心身の健康保持と生活機能の向上に努めました。

#### (2) 創作活動援助

利用者の意思や個性・特性を尊重した創作活動に加えて、正月や節分など季節の行事に因んだ製作・調理実習などを行いました。

### 3. 活動内容

#### (1) 日常生活上の支援を提供

ADL（日常生活動作）が未自立な利用者に対して、介護など日常生活上の支援を通して、身体能力、日常生活能力の維持・向上に努めました。

#### (2) 創作活動の機会の提供

外国のコインを加工し、リングやヘアゴムの作成を行いました。また、牛乳パックで紙すきに取り組んで、紙すきで作ったコースターはカフェ大好きに納めています。その他に、アクセサリー作家の依頼を受け、麻の皮を割いてフリンジの作成もしています。

#### (3) 簡易受託受注事業

しごと場大好きと分け合いながら、ポスティング等の仕事に積極的に取り組んでいきました。

#### (4) その他の事業

①社会体験活動（コミュニケーション・移動交通・余暇・運動）

年間を通して、毎週金曜日にテーマを変えて社会体験に通ずる様々な活動を行いました。コロナ禍による外出制限で移動交通は7月以降実施できていません。一方で移動交通以外のテーマについてはメンバーが取り組みやすく楽しみを感じられるように工夫して発展させる事が出来ました。

#### ②地域に根ざした活動（道路清掃）

毎日午前中に利用者と職員で施設前道路の清掃を行いました。地域の交流事業は独自に行ってはおりませんが、しごと場大好きが主催する行事に参加をしています。

#### ③調理実習・味噌汁作り

毎週金曜日にメンバー会議を開き、調理実習のメニューを話し合います。決まったメニューを翌週の月曜日に調理します。味噌汁作りは毎日利用者と職員が当番制で作っています。

### 4. 防災計画

しごと場大好きと合同開催

### 5. 日 課

予定通りの日課を行いました。

### 6. 苦情相談

規定対応案件はありませんでした。

### 7. 第三者委員

しごと場大好きの相談会に参加しています。

### 8. リスクマネジメント委員会

しごと場大好きと合同開催

### 9. みんなを守ろう委員会（虐待防止）

しごと場大好きと合同開催

### 10. 職員

基本的に3名の職員配置をしました。長年勤めた職員の退職があり今後の法人全体の連携の在り方について検討していきます。

### 11. 研修

しごと場大好きと合同開催

### 12. 運営資金

しごと場大好き会計に組み込み運営しています。

## Ⅱ 就労継続支援B型「しごと場大好き」・出張所「カフェ大好き」の運営

### 【就労継続支援B型「しごと場大好き」】

#### 1. 事業運営

生活介護部門同様に、1年を通して昨年度から引き続いた新型コロナウイルス感染対策が大前提の運営となりました。在宅支援や分散通所に加えて生活様式の変更は日常に大きな変化をもたらし

ましたが、メンバーの適応力と関係者の相互協力で特別な混乱はありませんでした。しかし、緊急事態宣言を受けた店舗休業要請や販売店の営業自粛、特需が見込まれたオリンピック、パラリンピック延期の影響は大きく「大好き」全体では就労支援事業収入が昨年比470万余りの減収となりました。その結果、例年メンバーへ支給の特別ボーナスが支給できず、毎年上がっていた平均工賃が下がってしまう残念な状況となってしまいました。地球規模の感染症の拡大がどこまで続くのかによって情勢は大きく変わりますが、次年度はコロナ影響の少ない部門の収入増加を目指し一昨年の工賃水準を目指します。

また、予めから検案の事務部門強化へ向けて法人事務局長が専任業務となった他、ICT補助金を利用してパソコンの入れ替え、ノートPC購入。光回線導入、共有フォルダーの作成などが行われました。関連してインターネットバンキングでの給与振り込みが始まりました。

## 2. メンバーの処遇

緊急事態宣言を受けての在宅支援、分散通所に加えて生活様式の変更、更に外壁改修工事による活動場所の変更はこれまでにない大きな変化でしたが、生活介護同様にメンバーの適用力は高く、大きく乱れることなく年間を通して安定した処遇となりました。出勤率もコロナ禍の在宅支援などがあったので参考ですが、目標の95%に達しています。また、コロナ禍の密を避ける意図でグループ化の対応を余儀なくされる中で、結果的に個別対応が進み全体の安定に繋がる様子も見受けられます。コロナ禍が終息へ向かう状況でも、良いものは今後の取り組みに生かしていきます。

### (1) 生産活動援助

菓子製造、ジェラートは、昨年、職員の入れ替わりによる生産量の減少が解消された所でしたが、コロナ禍の影響をもろに受け、一年を通して販売箇所が無くなる中で頼みのイベントもほぼ全面的に中止となり、外販、カフェの営業も縮小されて大幅に売上が減少しました。また、自主製品等の売り上げもコロナ禍の影響を受け、50%程度の減収になっています。しかし、年度末に新たな取り組みとして木下財団がプロデュースした「スイートハートプロジェクト」に参加し新たな菓子作りが始まっています。企業からの受注もあり今後に繋げていきます。

### (2) 生活指導

利用者の立場に立って、心身の健康保持と機能の向上に努めました。

### (3) 職業訓練指導

日々の活動の中で、就労に必要な知識及び能力の向上に努めました。

## 3. 生産活動内容

### (1) 受託事業

地域貢献に繋がる調布市関連の委託事業を通して、仕事に対する誇りと責任を培いました。製造部門ではコロナ禍の影響を大きく受けましたが、受託部門においては仕事がなくなる期間は少なく、年間を通して予定通りの収益を上げる事が出来ました。クリーンセンター、駐輪場他、施設外就労においては引き続きメンバーが大変意欲的に責任をもって取り組んでくれています。

### (2) 自主製品事業

陶芸、組みひもについては、大きな収入源の福祉まつり、市役所販売会、パルコ店などのイベントが中止となり大きな減収になっています。都設置の福祉ショップ「KURUMIRU」では運営会社が積極的に商品の品質を高めようと提案をしてくれています。

### (3) 喫茶事業

駅前商店街での喫茶店（カフェ大好き）、福祉ショップ営業での仕事を通して一般就労に必要な知識、能力を養いました。緊急事態宣言の休業要請を受けて4月5月と休業となったため2カ月分の減収が響き昨年比100万円を超える減収となりました。

#### (4) 食品加工事業

カフェ大好きでの販売食品（カレー、スープなど）の製造、クッキー、シフォンケーキ、かぼちゃプリンなど焼菓子の製造、加工、販売。ジェラートの製造、加工、販売を行いました。年度末から始まった「スウィートハートプロジェクト」で「ブルドネージュ」クッキーの製造が始まりました。著名なパティシエとの交流や企業からの発注もあり今後の発展が期待されます。

#### (5) ケータリングカーでのジェラート・菓子販売

オリンピック、パラリンピックの特需が無くなったばかりかイベントがほとんど中止となり大幅に減収しています。しかし、調布駅前の販売は続いており年度末に担当者交替、装飾の変更があって売り上げが伸びて来ました。次年度に期待が持てます。

#### 4. 防災計画 \*生活介護と合同実施

生活介護部門と国領合同で防災訓練を年2回実施しました。

#### 5. 日 課

予定通りの日課を行いました。

#### 6. 苦情相談

規定対応案件はありませんでした。

#### 7. 第三者委員 \*生活介護と合同開催

#### 8. リスクマネジメント委員会 \*生活介護と合同開催

#### 9. みんなを守ろう委員会 \*生活介護と合同開催

#### 10. 職員

大きな変更なく安定した職員配置となりました。

#### 11. 研修 \*生活介護と合同実施

#### 12. 運営資金

年間を通して、安定した財政状況でした。

### 【出張所「カフェ大好き」】

調布市多摩川5-7-4京王多摩川88ビル1F

#### 1. 事業運営

新型コロナウイルス感染拡大にともなう感染症予防対策をしながら営業をした一年でした。3月からの土日休業をへて4月から2ヶ月にわたる臨時休業。休業の間、利用者へ在宅支援を行いその後分散通所へ移行し再開に向けて準備。6月から営業再開という経緯を辿りました。再開後も席数削減や仕切り版設置など、東京都の感染防止徹底宣言（虹色ステッカー）に沿った対策をしての営業となりました。

客数制限したことで一度に入店いただけるお客様の数が減りましたが、逆にメンバーが対応しやすいペースでの来客数となり、働きやすい環境となったというプラス面がありました。また、落ち着いた作業ペースが確立されたことに加え、新しく入った職員がこれまでの知識と経験を活かし新しい風

を吹かせてくれたことで、メンバー個々の支援にこれまでよりもじっくり取り組むことができました。

今回の経験を活かし、今後も「カフェ大好きだからできる」営業スタイルと支援内容を考え実践していきたいと思います。

## (1) 事業活動

### ①喫茶事業（喫茶店の営業）

コロナ禍により初めて経験することが多い一年でしたが、職員メンバーの協力を得て無事に営業再開しそして継続できたことがなによりも大きな収穫だった一年でした。新しい形式での営業は当分続くかと思いますが、都度皆でアイデアを出し合いながら乗り越えていきたいと思っています。

#### 《新型コロナウイルス感染症拡大にともなう対応経緯》

4月9日～5月6日 緊急事態宣言発令にともない臨時休業 在宅支援開始

5月11日～31日 分散通所（週3日、半日勤務）

6月2日～ 通常営業開始

#### 《具体的な感染症対策》＊現在も継続中

東京都感染防止徹底宣言（虹色ステッカー）取得/席数削減32席→16席（ソファ席撤去・机椅子の配置変更）/仕切板の設置/入店時の消毒検温/机椅子の消毒/空気清浄機、サーキュレーター、換気モニターの設置など

### ②福祉ショップ事業

引き続き、常設展示スペースを確保して市内福祉作業所の手作り品を展示販売しました。

### ③地域交流事業（展覧会/講演会等）

月ごとに展示が変わり、市民の方々の作品発表の場として有効活用していただきました。また、在宅支援期間中のメンバーの活動の成果を集め展示する「ステイホームコレクション」はお客様の注目を集め好評でした。また、しごと場大好きな芸術活動で創作された絵画を額装展示したところ購入希望のお客様が複数いらっしゃり販売に結びつけられたことがうれしい結果となりました。

#### 【開催実績】

ステイホームコレクション（7月）/組み紐展（8月）/アニマルプランツ展（9月）/Ichigo クラフト展（10月）/手しごと展（12月）/リペルアート展（2月）/グループKUL展（3月）

## (2) 利用者の処遇

コロナ禍により客数制限をしたことで、メンバーが仕事をしやすい緩やかなペースでの来客となったこと。知識と経験を有する新たな職員のかかわりにより新しい風が吹いたこと。それらがコロナ禍の中でうまく合致し、小規模事業所だからできる細やかな支援の実践へとつなげることができた実り多い1年でした。メンバーの作業の幅を広げることで自己肯定感のアップへもつながり、今後も継続して一人一人の個性にそった作業の提供と見守りを続けていきたいと思っています。

## (3) メンバー会議

しごと場大好きな月曜日の取り組みに、共に参加しました。

## (4) 広報・情報提供活動

①ホームページを活用して、カフェ大好きな展覧会の情報等を発信しました。

②ブログを活用し、タイムリーな情報を随時掲載しました。

③ギャラリーの展示内容について、近隣にチラシ配りを行い、周知に努めました。

## 2. 運営・管理

### (1) 運営

出張所として、適正な運営を行いました。

### (2) 資金計画



通常の運営資金は運営費でまかないました。

### (3) 衛生管理

- ①掃除を徹底し、常に店内や器具類を清潔に保ちました。
- ②手洗や爪切りを徹底し、常に体を清潔にするよう努めました。
- ③食品の取り扱いに充分注意しました。粘着テープで制服のほこりをとり、異物混入を防ぐ対策を継続して行いました。
- ④定期的に衛生管理チェックを行い、衛生検査を年2回行いました。

### (4) 保守管理

気持ちよくお客様を迎えられる環境を保つため毎日清掃を行い、建物を美しく維持管理することに努めました。

### (5) 防災計画

年2回の防災訓練を行いました。しごと場大好きと合同の防災訓練も実施しました。  
BCP計画の策定と、浸水軽減策の策定が手つかずで終わってしまいました。急務です。

### (6) 施設間の連絡調整

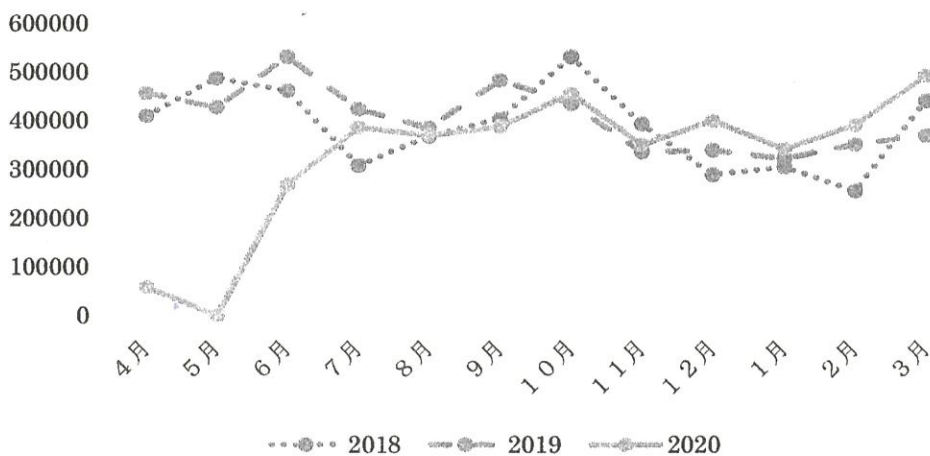
例年参加している全国喫茶コーナー交流会の全体会がコロナ禍により中止となりました。実行委員会もZOOM開催となりましたが夜間帯で参加が難しく、今後も参加の可能性を探っていきます。

### (7) 研修

コロナ禍により、昨年実施した外部喫茶の見学はできませんでした。今後は月曜日の取り組みの中で、店休日を利用した接客トレーニングなどを実施していくことを検討しています。

## ◆資料 過去三年間の売り上げ

### カフェ大好き売り上げ推移



### 【分析と検証】

・2ヶ月の臨時休業により年間の収入は95万円ほど減りましたが、月単位で見ると昨年並みの売り上げがあることが多いのが印象的でした。長年地域に根付いた営業をしてきたことと、細やかな感染症予防対策をしたことで安心してご来店いただけた結果と考えます。

## Ⅲ 共同生活援助グループホームDAISUKI・ユニット「パンプキン」の運営

### 【共同生活援助グループホームDAISUKI】

#### 1. 事業運営

事業開始10年目にあたる今年は、入居者4名生活支援員2名世話人4名でスタートしました。指

定共同生活援助の提供にあたっては、利用者が地域において共同して自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、身体及び精神の状況並びにその置かれている環境に応じて、入浴・食事等の支援・相談その他の日常生活上の援助を適切かつ効果的に行ってきました。また、利用者が住み慣れた地域で、豊かに愉快地ゆうゆうと暮らし自己実現できるようにそれぞれに応じた支援を提供するとともに人間性を尊重した事業運営に努めてきました。また、現在使用している物件については、約束の期限があるため移転に向けた準備を進めてきました。場所探しは、決定直前に白紙ということが続き難渋を極め、現在使用している物件の延長をお願いして、5月末まで延ばして頂きました。その後、既存の賃貸物件で借りられる物件が見つかり、年度はまたいだものの4月中旬には契約に至り、6月からの入居に間に合わせることができました。

## 2. 利用者の処遇

利用者が少しでも自立に向けた経験を積んでいければと、準備・片付け・掃除・洗濯・配膳・下膳等、日常生活に必要なスキルを自主的に取り組めるように働きかけてきました。食事・入浴の提供及び衛生管理・金銭管理も日常的に行いました。これにより洗濯機の使い方や洗濯物の干し方・お米の研ぎ方・下膳・小遣い帳記載等が良い習慣として身につけてきているとの報告があり継続して続けています。感染症対策の1年でしたが、年度初めの閉所期間から始まり、日常の手洗いから検温（朝・晩）・手指の消毒・換気の励行・感染リスクの高い食事の場面については2部制にして人数を分けて食べたり、ついたての設置・終了後の消毒等を徹底して行ってきました。空気清浄機の導入もしました。

## 3. 事業内容

- (1) 利用者に対する相談として、随時面談を行いました。
- (2) 食事、入浴の提供は、日々行ってきました。平日の夕食は、クッキングハウスさんに委託して提供して頂きました。年に数回程度、販売されている惣菜・お弁当等も取り入れました。また、入浴の介助を随時行いました。
- (3) 健康管理として、歯磨き・ブラッシング等の援助を随時行いました。
- (4) 金銭管理の援助として、小遣いを預かり出納を管理しました。
- (5) 職場、家庭等関係者への連絡調整等生活に必要な援助として、主に担当者が連絡調整を行いました。
- (6) 一人暮らしを望んでいる元利用者に、随時相談として面談を行いました。また、関係各機関との連絡調整を行いました。

## 4. 防災計画

DAISUKI防災計画を作成しました。避難訓練は、年度内に一度開催し、第1次避難場所まで実際に避難してみる訓練を行いました。防災関連用品を購入し、水を備蓄しました。

## 5. 苦情解決

苦情対応規程に基づき苦情受付担当および苦情解決責任者を置き、周知をしましたが、実際の苦情はありませんでした。

## 6. 利用者から受領する費用

経費は次のように定めて、

食費 平日（朝食 300 円、昼食 300 円、夕食 600 円）休日（昼 300 円、夕食 600 円）

家賃月額 42,000 円 光熱水費、日用品費、雑費など月額 20,000 円

固定費は毎月、食費は利用に応じて、請求（翌月第四土曜日まで）を行い、利用者保護者から振込をして頂きました。

## 7. 職員

年度途中で、生活支援員1名の退職があり、1名補充をしました。夜勤担当の方の勤務変更があり、週に1回夜勤担当者不在の期間が一時ありましたが、前述の新しく入った方が、夜勤も担当してくださって、以降は、安定した運営ができています。

## 8. 資金計画

今年度は、運営費について、おおむね運営資金で賄い、適正な運営ができました。

### 【ユニット「パンプキン」】

東京都調布市染地2-27-6

#### 1. 事業運営

事業開始2年目にあたる今年は、入居者5名、生活支援員7名、世話人5名で、スタートしました。指定共同生活援助の提供にあたっては、利用者が地域において共同して自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、身体及び精神の状況並びにその置かれている環境に応じて、入浴・食事等の支援・相談その他の日常生活上の援助を適切かつ効果的に行ってきました。また、利用者が住み慣れた地域で、豊かに愉快地にゆゆうと暮らし自己実現できるようにそれぞれに応じた支援を提供するとともに人間性を尊重した事業運営に努めてきました。人的な体制としては、退職者・勤務変更などがあり、補充が年度後半から年度末にかけてあり、4名の方々が新たに入職しました。

#### 2. 利用者の処遇

利用者が、少しでも自立に向けた経験をできるようにと、食事の提供及び食事の介助、衣類の着脱の見守り及び介助、入浴の介助、トイレの介助等を行ってきました。感染症対策の1年でしたが、年度初めの閉所期間から始まり、日常の手洗いから検温（朝・晩）・手指の消毒・換気の励行・感染リスクの高い食事の場面については2部制にして人数を分けて食べたり、ついたての設置・終了後の消毒等を徹底して行ってきました。空気清浄機の導入もしました。4・5月の閉所期間が明けてから暫くして、家庭からグループホームに戻ることが困難になってしまった入居者がいて、経過やご家庭の様子を伺いながら働きかけをしたり、プレッシャーになるからと暫く様子を見たり、来られない期間が長くなってしまい打開策が中々見つからずにいましたが、年度末に近づいてから少しずつ来られるようになり、泊まる日数を少しずつ増やしている最中です。そのような場合の取り決めが、特に決められていなかったこともあり、ご家族とも話し合っていていくことが課題として残りました。

#### 3. 事業内容

- (1) 利用者に対する相談として、随時面談を行いました。
- (2) 食事、入浴の提供は、日々行ってきました。平日の夕食は、食事づくり担当職員が調理を行い、提供しました。また、入浴介助担当職員が、入浴の介助を随時行いました。
- (3) 健康管理として、歯磨き・ブラッシング等の援助を随時行いました。
- (4) 職場、家庭等関係者への連絡調整等生活に必要な援助として、主に担当者が連絡調整を行いました。

#### 4. 防災計画

パンプキン防災計画を作成しました。避難訓練は、年度内に一度開催し、第1次避難場所まで実際に避難してみる訓練を行いました。防災関連用品を購入し、水を備蓄しました。

#### 5. 苦情解決

苦情対応規程に基づき苦情受付担当および苦情解決責任者を置き、周知をしましたが、実際の苦情はありませんでした。

#### 6. 利用者から受領する費用

経費は次のように定めて、

食費 平日（朝食 300 円、昼食 300 円、夕食 600 円） 休日（昼 300 円、夕食 600 円）

家賃月額 61,200円 光熱水費、日用品費、事務用品費、雑費などは実費を受領。

食費は利用に応じて、請求（翌月10日まで）を行い、利用者保護者から振込をして頂きました。

#### 7. 職員

入浴の担当職員1名の退職と、夜勤の職員1名の退職と1名の勤務変更があり、補充をしました。これまで中々決まらなかった日曜日の夕食担当者の方も、補充の際に合わせて採用し、計4名の職員が入職しました。

#### 8. 資金計画

今年度は、前述の利用者の利用減等もあり、若干の赤字となりました。

#### 9. 短期入所「パンプキン」

今年度も、試験的運用となっており、5名の利用がありました。次年度本格稼働となります。

### IV その他の事業・活動

#### 1. 障害者の社会参加を支援する活動

##### (1) 交流活動（年間を通して随時）

###### ①餅つき会

新型コロナウイルス感染症対策を踏まえ、中止となりました。

#### 2. 広報・情報提供活動

##### (1) 会報の発行等

法人の事業・活動を広く知らせるとともに関連情報を提供する為、調布市内外の関係機関・団体、協力者、助成団体、マスコミ、特別支援学校PTAなどに配布しました。

偶数月年6回、毎号600部発行

発行月	発行No.	主な内容
4月	169	2020年通所式/こぶしの会だより/活動報告/グループホーム/理事評議員会報告/通信衛星
6月	170	理事会決算報告/こぶしの会だより/活動報告/サマー募金のお願い/通信衛星
8月	171	グループホーム「パンプキン」2周年/年次レポート出来ました/こぶしの会だより/レモンクッキー新発売/バザー、コンサート中止のお知らせ/通信衛星
10月	172	こぶしの会だより/通信衛星/ようこそグループホーム「DAISUKI」へ
12月	173	ようこそグループホーム「DAISUKI」へ/理事会報告/訃報/通信衛星/こぶしの会だより/活動報告
2月	174	ようこそグループホーム「DAISUKI」へ/理事会報告/外壁改修工事終了/スイートハート新聞掲載/こぶしの会だより/活動報告/通信衛星

## (2) 情報提供活動

年次レポートを予定通り発行することができました。長年の課題である法人のパンフレットはいまだ未作成のため、早い時期の取り組みが必要です。

## 3. 市民参加型事業・活動の開発と企画・実施

### (1) 「それはおしゃれなコンサート（第27回）」

27回目のチャリティーコンサートは、新型コロナ感染症対策を踏まえ中止（延期）となりました。次年度、今年度予定していたゲストをお招きして開催する予定です。

## 4. 協力・連携事業

### (1) 文化的活動の実施

実施できませんでした。

### (2) 他団体等への支援・協力活動の実施

実施できませんでした。

## V 組織運営

### 1. 組織運営

#### (1) 理事会、評議員会の開催

「しごと場大好き」「カフェ大好き」を運営する体制を整えるとともに、各種事業、活動を円滑に進めるため、組織運営の確立を図るよう努めました。

理事会の開催 8回 評議員会の開催 3回（左記のうち臨時が理事会2回・評議員会1回）

#### (2) 事務局の確立による事務処理の円滑化

事務局会議を定例で月1回開催し、運営上の課題について検討を重ねました。年間を通して税理士さんに会計を見てもらい、各事業、月々の締めめに決算もあわせて、確認していただいています。理事長に月次報告として、事務局会議で確認していただいています。

#### (3) 市民の参画を得るための委員会の確立

幅広い市民の参加によるプロジェクト（委員会）を設置し、法人の事業、活動を市民の参画・協働によって実施していくことを目指して活動しました。

「コンサートプロジェクト」では『それはおしゃれなコンサート』の企画を行いました。

【コンサートプロジェクト】

朝日敏幸 大菊健太 安藤光子 川崎春枝 原郁子 舟山佐智 後藤朋子

#### (4) 理事・監事、評議員の研修実施

引き続き、研修の機会を設けることに積極的に取り組みました。

### 2. 財源の開拓・確保

長期的な展望をもった事業・活動を運営していくために、自主財源の充実に努めました。

#### (1) バザー等の計画的実施

バザーは、今年度が最後の予定でしたが、新型コロナ感染症対策のため中止（延期）となりました。次年度、最後のバザーを開催する予定です。

## VI その他プロジェクト

### 1. 将来構想プロジェクト（第4期将来構想プロジェクト）

第4期のプロジェクトは2年目を迎えました。コロナ禍で開催を控える時もありましたが、予定通り年間6回の開催（3/1、6/29、8/31、10/26、11/25、1.25）がありました。今年度の進行管理の中では、外壁改修工事、ICT整備、グループホーム DAISUKI の移転、

工賃向上計画などが主なものでしたが、「おやじの会」については、密を避けなくてはいけない時期に難しいとの判断で次年度へ先送りしています。しかし、将来構想拡大プロジェクトは予定日が緊急事態宣言期間にあたり会場が借りれないなど3回に渡り延期になり年度内の開催が出来ず、年度明けの5月29日に開催となりました。テーマもBCPから現状を動画で見ていただくものに変更となっています。

※将来構想プロジェクト【原良男 大村洋 小山嘉子 亀田良一郎 内田喜則 後藤朋子 矢内真澄 近田真之 山口寛孝 松原中代 以上10名】

## 2. DAISUKI移転プロジェクト

グループホームDAISUKIの移転の期限が、近づいていることから、2018年11月29日に移転のためのプロジェクトを利用の家族・職員で立上げ、候補地の選定等を中心に会議をすすめてきました、もともと建て貸し物件を探していましたが、様々な紆余曲折の後、既存の賃貸物件で候補地が見つかり、現在使用中の布田の賃貸期限も5月末まで延期をしていただき、年度をまたぎましたが、6月入居で、4月中旬に契約の運びとなりました。

※DAISUKI移転プロジェクト【原良男 安藤光子(前川奈央) 石坂泰子 舟山佐智 長谷川美枝子 森戸基之 亀田良一郎 山口寛孝 内田喜則 以上9名】

# 貸借対照表

令和 3年 3月31日現在

(単位:円)

	資産の部			負債の部			増減
	当年度末	前年度末	増減	当年度末	前年度末	増減	
流動資産	159,837,560	154,026,713	5,810,847	流動負債	27,280,266	25,034,328	2,245,938
現金預金	133,697,089	128,144,122	5,552,967	事業未払金	17,558,450	18,592,579	△ 1,034,129
事業未収金	23,629,486	24,568,758	△ 939,272	1年以内返済予定設備資金借入金	1,540,000	1,540,000	0
未収補助金	857,250	0	857,250	預り金	2,750,560	64,750	2,685,810
商品・製品	427,655	436,482	△ 8,827	職員預り金	1,245,293	1,115,634	129,659
仕掛品	3,005	21,653	△ 18,648	賞与引当金	4,185,963	3,721,365	464,598
原材料	168,029	215,458	△ 47,429				
立替金	122,760	71,463	51,297				
前払費用	543,786	506,018	37,768				
仮払金	388,500	62,759	325,741				
固定資産	299,269,691	303,881,281	△ 4,611,590	固定負債	10,108,250	10,780,000	△ 671,750
基本財産	264,352,081	268,217,761	△ 3,865,680	設備資金借入金	9,240,000	10,780,000	△ 1,540,000
土地	160,000,000	160,000,000	0	退職給付引当金	868,250		868,250
建物	94,352,081	98,217,761	△ 3,865,680	負債の部合計	37,388,516	35,814,328	1,574,188
定期預金	10,000,000	10,000,000	0	純資産の部			
その他の固定資産	34,917,610	35,663,520	△ 745,910	基本金	10,000,000	10,000,000	0
建物	1,602,005	1,912,822	△ 310,817	第1号基本金	10,000,000	10,000,000	0
機械及び装置	1	1	0	国庫補助金等特別積立金	213,395,427	218,263,433	△ 4,868,006
車輛運搬具	3,366,473	4,797,470	△ 1,430,997	その他の積立金	13,300,486	13,300,038	448
器具及び備品	1,905,888	1,865,454	40,434	工賃変動積立金	5,894,224	5,894,224	0
権利	216,000	216,000	0	設備等整備積立金	7,406,262	7,405,814	448
投資有価証券	9,838,821	9,767,186	71,635	次期繰越活動増減差額	185,022,822	180,530,195	4,492,627
退職給付引当資産	868,250		868,250	(うち当期活動増減差額)	4,493,075	8,417,721	△ 3,924,646
工賃変動積立資産	5,894,224	5,894,224	0				
設備等整備積立資産	7,406,262	7,405,814	448				
差入保証金	3,000,000	3,000,000	0				
長期前払費用	755,536	740,399	15,137				
その他の固定資産	64,150	64,150	0	純資産の部合計	421,718,735	422,093,666	△ 374,931
資産の部合計	459,107,251	457,907,994	1,199,257	負債及び純資産の部合計	459,107,251	457,907,994	1,199,257

# 資金収支決算書

(自)令和 2年 4月 1日(至)令和 3年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		法人合計	法人本部	生活介護	就労継続支援B型	グループホーム		
収入	就労支援事業収入	14,827,004		5,429,494	9,495,660		*	
	受託事業収入	7,549,991		4,147,451	3,402,540			
	喫茶事業収入	4,068,513			4,068,513			
	自主製品事業収入	278,570		139,183	146,737		*	
	菓子、調理製造事業収入	1,682,931		744,635	940,596		*	
	アイスクリーム製造事業収入	889,881		266,281	623,600			
	簡易受託受注事業収入	254,438		127,217	127,221			
	仕入れ商品売り上げ収入	102,680		4,727	186,453		*	
	障害福祉サービス等事業収入	153,297,942		68,390,121	52,236,579	32,671,242		
	自立支援給付費収入	126,335,934		59,947,345	41,849,982	24,538,607		
	介護給付費収入	59,947,345		59,947,345				
	訓練等給付費収入	66,388,589			41,849,982	24,538,607		
	利用者負担金収入	408,123		408,123				
	特定費用収入	8,132,635				8,132,635		
	その他の事業収入	18,421,250		8,034,653	10,386,597			
	補助金事業収入	18,421,250		8,034,653	10,386,597			
	借入金利息補助金収入	209,440			150,992	58,448		
	経常経費寄附金収入	3,159,512	1,805,500		877,354	476,658		
	受取利息配当金収入	82,838	81,416		357	931	134	
	その他の収入	7,086,307			4,762,875	1,546,732	776,700	
受入研修費収入	5,000			5,000				
利用者等外給食費収入	131,700					131,700		
雑収入	6,949,607			4,757,875	1,546,732	645,000		
雑収入	6,949,607			4,757,875	1,546,732	645,000		
事業活動収入計(1)	178,663,043	1,886,916		79,611,193	63,815,008	33,448,076	*	
事業活動による収支	人件費支出	115,942,089		55,149,529	39,469,909	21,322,651		
	職員給料支出	52,110,052		24,981,709	22,594,986	4,533,357		
	職員賞与支出	11,501,691		5,255,593	5,049,299	1,196,799		
	非常勤職員給与支出	36,823,718		16,152,418	6,205,303	14,465,997		
	退職給付支出	1,646,500		1,157,000	445,000	44,500		
	法定福利費支出	13,860,128		7,602,809	5,175,321	1,081,998		
	事業費支出	14,225,680		3,357,203	7,429,858	3,445,969	*	
	給食費	1,838,487				1,838,487		
	保健衛生費支出	1,781,693		821,122	960,571			
	被服費支出	15,180		6,707	8,473			
	教養娯楽費支出	55,167		30,670	24,497			
	水道光熱費支出	3,770,922		1,036,626	1,848,790	885,506		
	消耗器具備品費支出	3,499,653		337,945	2,955,975	213,083	*	
	保険料支出	719,003		269,002	351,162	98,839		
	賃借料支出	363,140		44,229	318,911			
	教育指導費支出	279,380		141,030	138,350			
	車輛費支出	1,486,691		667,084	819,607			
	雑支出	416,364		2,788	3,522	410,054		
	事務費支出	28,644,669	757,857		12,521,514	7,643,029	7,803,669	*
	福利厚生費支出	272,522			181,188	76,996	14,338	
	職員被服費支出	20,502				20,502		
	旅費交通費支出	232,210	224,000		4,633	3,577		
	研修研究費支出	56,850			26,124	30,726		
	事務消耗品費支出	575,699	125,717		178,351	252,465	98,266	*
	印刷製本費支出	168,295	160,559		1,996	5,740		
	修繕費支出	9,021,153			7,623,541	1,397,612		
	通信運搬費支出	950,741	25,221		186,721	292,183	446,616	
	広報費支出	31,541	8,150		10,336	13,055		
	業務委託費支出	4,479,928			2,466,539	2,013,389		
	その他の委託費支出	4,479,928			2,466,539	2,013,389		
	手数料支出	192,779	1,802		75,634	102,088	13,255	
	保険料支出	246,725	64,000		182,725			
	土地・建物賃借料支出	10,725,387			660,000	2,838,720	7,226,667	
	租税公課支出	950,100	56,026		609,400	281,447	3,227	
	保守料支出	286,902	10,780		122,007	154,115		
	諸会費支出	95,272	9,472		28,986	55,814	1,000	
	雑支出	338,063	72,130		163,333	104,600	300	*
	雑支出(事務)	338,063	72,130		163,333	104,600	300	*
	就労支援事業支出	14,770,847			5,433,351	9,346,896		*
	就労支援事業販売原価支出	14,770,847			5,433,351	9,346,896		*
就労支援事業支出	14,770,847			5,433,351	9,346,896		*	
支払利息支出	209,440			150,992	58,448			
その他の支出	6,300			4,458	1,842			
利用者等外給食費支出	6,300			4,458	1,842			
事業活動支出計(2)	173,799,025	757,857		76,617,047	63,949,982	32,572,289	*	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	4,864,018	1,129,059		2,994,146	△ 134,974	875,787		



## 資金収支決算書

(自)令和 2年 4月 1日(至)令和 3年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		法人合計	法人本部	生活介護	就労継続支援B型	グループホーム
施設整備等による収支	収入					
	施設整備等補助金収入	2,288,000		1,223,628	1,064,372	
	施設整備等補助金収入	2,288,000		1,223,628	1,064,372	
	施設整備等収入計(4)	2,288,000		1,223,628	1,064,372	
	支出					
設備資金借入金元金償還支出	1,540,000		1,540,000			
固定資産取得支出	623,772		180,667	335,525	107,580	
器具及び備品取得支出	623,772		180,667	335,525	107,580	
施設整備等支出計(5)	2,163,772		1,720,667	335,525	107,580	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	124,228		△ 497,039	728,847	△ 107,580	
その他の活動による収支	収入					
	その他の活動収入計(7)					
	支出					
	積立資産支出	868,698	23	492,660	316,215	59,800
	退職給付引当資産支出	868,250		492,660	315,790	59,800
	設備等整備積立資産支出	448	23		425	
	その他の活動による支出	103,923		94,902	9,021	
	長期前払費用支出	103,923		94,902	9,021	
その他の活動支出計(8)	972,621	23	587,562	325,236	59,800	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△ 972,621	△ 23	△ 587,562	△ 325,236	△ 59,800	
当期資金収支差額合計(10)=(3)+(6)+(9)	4,015,625	1,129,036	1,909,545	268,637	708,407	
前期末支払資金残高(11)	133,580,157	46,571,804	36,941,499	46,622,007	3,444,847	
当期末支払資金残高(10)+(11)	137,595,782	47,700,840	38,851,044	46,890,644	4,153,254	

\*…内部取引あり

事業活動収支決算書

(自)令和 2年 4月 1日(至)令和 3年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		法人合計	法人本部	生活介護	就労継続支援B型	グループホーム	
収益	就労支援事業収益	14,827,004		5,429,494	9,495,660		*
	受託事業収益	7,549,991		4,147,451	3,402,540		
	喫茶事業収益	4,068,513			4,068,513		
	自主製品事業収益	278,570		139,183	146,737		*
	菓子、調理製造事業収益	1,682,931		744,635	940,596		*
	アイスクリーム製造事業収益	889,881		266,281	623,600		
	簡易受託受注事業収益	254,438		127,217	127,221		
	仕入れ商品売り上収益	102,680		4,727	186,453		*
	障害福祉サービス等事業収益	153,297,942		68,390,121	52,236,579	32,671,242	
	自立支援給付費収益	126,335,934		59,947,345	41,849,982	24,538,607	
	介護給付費収益	59,947,345		59,947,345			
	訓練等給付費収益	66,388,589			41,849,982	24,538,607	
	利用者負担金収益	408,123		408,123			
	特定費用収益	8,132,635				8,132,635	
	その他の事業収益	18,421,250		8,034,653	10,386,597		
補助金事業収益	18,421,250		8,034,653	10,386,597			
経常経費寄附金収益	3,159,512	1,805,500	877,354	476,658			
サービス活動収益計(1)	171,284,458	1,805,500	74,696,969	62,208,897	32,671,242	*	
サービス活動増減の部	人件費	117,274,937		55,701,394	40,184,092	21,389,451	
	職員給料	52,110,052		24,981,709	22,594,986	4,533,357	
	職員賞与	7,780,326		3,574,595	3,307,232	898,499	
	賞与引当金繰入	4,185,963		1,742,963	2,137,700	305,300	
	非常勤職員給与	36,823,718		16,152,418	6,205,303	14,465,997	
	退職給付費用	2,514,750		1,646,900	763,550	104,300	
	法定福利費	13,860,128		7,602,809	5,175,321	1,081,998	
	事業費	14,225,680		3,357,203	7,429,858	3,445,969	*
	給食費	1,706,787			960,571	1,706,787	
	保健衛生費	1,781,693		821,122	960,571		
	被服費	15,180		6,707	8,473		
	教養娯楽費	55,167		30,670	24,497		
	水道光熱費	3,770,922		1,036,626	1,848,790	885,506	
	消耗器具備品費	3,499,653		337,945	2,955,975	213,083	*
	保険料	719,003		269,002	351,162	98,839	
	賃借料	363,140		44,229	318,911		
	教育指導費	279,380		141,030	138,350		
	車輛費	1,486,691		667,084	819,607		
	雑費	416,364		2,788	3,522	410,054	
	事務費	28,644,669	757,857	12,521,514	7,643,029	7,803,669	*
	福利厚生費	272,522		181,188	76,996	14,338	
	職員被服費	20,502			20,502		
	旅費交通費	232,210	224,000	4,633	3,577		
	研修研究費	56,850		26,124	30,726		
	事務消耗品費	575,699	125,717	178,351	252,465	98,266	*
	印刷製本費	168,295	160,559	1,996	5,740		
	修繕費	9,021,153		7,623,541	1,397,612		
	通信運搬費	950,741	25,221	186,721	292,183	446,616	
	広報費	31,541	8,150	10,336	13,055		
	業務委託費	4,479,928		2,466,539	2,013,389		
	その他の委託費	4,479,928		2,466,539	2,013,389		
	手数料	192,779	1,802	75,634	102,088	13,255	
	保険料	246,725	64,000	182,725			
	土地・建物賃借料	10,725,387		660,000	2,838,720	7,226,667	
	租税公課	950,100	56,026	609,400	281,447	3,227	
	保守料	286,902	10,780	122,007	154,115		
	諸会費	95,272	9,472	28,986	55,814	1,000	
	雑費	338,063	72,130	163,333	104,600	300	*
	雑費(事務)	338,063	72,130	163,333	104,600	300	*
	就労支援事業費用	14,915,754		5,429,494	9,495,660		*
	就労支援事業販売原価	14,915,754		5,429,494	9,495,660		*
	期首製品(商品)棚卸高	436,482		151,654	284,828		
	就労支援事業費	14,906,927		5,453,951	9,462,376		*
	期末製品(商品)棚卸高	△ 427,655		△ 176,111	△ 251,544		
	減価償却費	6,120,829		2,006,800	3,403,326	710,703	
国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 4,868,006		△ 1,788,708	△ 2,549,780	△ 529,518		
サービス活動費用計(2)	176,313,863	757,857	77,227,697	65,606,185	32,820,274	*	
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	△ 5,029,405	1,047,643	△ 2,530,728	△ 3,397,288	△ 149,032		

事業活動収支決算書

(自)令和 2年 4月 1日(至)令和 3年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		法人合計	法人本部	生活介護	就労継続支援B型	グループホーム	
サービス活動外増減の部	収益	借入金利息補助金収益	209,440		150,992	58,448	
		受取利息配当金収益	154,473	153,051	357	931	134
		その他のサービス活動外収益	7,086,307		4,762,875	1,546,732	776,700
		利用者等外給食費収益	131,700				131,700
		受入研修費収益	5,000		5,000		
	費用	雑収益	6,949,607		4,757,875	1,546,732	645,000
		雑収益	6,949,607		4,757,875	1,546,732	645,000
		サービス活動外収益計(4)	7,450,220	153,051	4,914,224	1,606,111	776,834
		支払利息	209,440		150,992	58,448	
		その他のサービス活動外費用	6,300		4,458	1,842	
	利用者等外給食費	6,300		4,458	1,842		
	サービス活動外費用計(5)	215,740		155,450	60,290		
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	7,234,480	153,051	4,758,774	1,545,821	776,834	
	経常増減差額(7)=(3)+(6)	2,205,075	1,200,694	2,228,046	△ 1,851,467	627,802	
特別増減の部	収益	施設整備等補助金収益	2,288,000		1,223,628	1,064,372	
		施設整備等補助金収益	2,288,000		1,223,628	1,064,372	
		特別収益計(8)	2,288,000		1,223,628	1,064,372	
	費用						
		特別費用計(9)					
	特別増減差額(10)=(8)-(9)	2,288,000		1,223,628	1,064,372		
	当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	4,493,075	1,200,694	3,451,674	△ 787,095	627,802	
繰越活動増減差額の部		前期繰越活動増減差額(12)	180,530,195	58,510,990	30,930,582	88,575,369	2,513,254
		当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	185,023,270	59,711,684	34,382,256	87,788,274	3,141,056
		基本金取崩額(14)					
		その他の積立金取崩額(15)					
		その他の積立金積立額(16)	448	23		425	
		工賃変動積立金積立額 設備等整備積立金積立額	448	23		425	
	次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	185,022,822	59,711,661	34,382,256	87,787,849	3,141,056	

\*...内部取引あり

# 社会福祉法人調布を耕す会 2021年度事業計画

## I 重点目標

1. 全事業において、未だ終息見せない新型コロナウイルスの感染防止に努め、新しい生活様式の下でクラスター感染が起きないように細心の注意を払うとともに、メンバー（利用者）及び職員等関係者の健康に最大限配慮したサービス提供を行う。
2. 社会福祉事業 「しごと場 大好き」分場「しごと場大好き 国領」「カフェ 大好き」の運営の充実に努める。
3. 社会福祉法人として、地域福祉の担い手となるべく、多くの市民とともに事業・活動の一層の充実、展開を目指す。
4. グループホーム「DAISUKI」の移転を実現させる。
5. グループホーム「DAISUKI」ユニット「パンプキン」の運営の充実に努める。
6. 事業継続計画（BCP）の策定、震災時の2次避難所の登録申請に取り組みます。

## II 生活介護「しごと場 大好き」・分場「しごと場 大好き 国領」の運営

所在地 東京都調布市布田3-20-1

利用定員 10名 現員14名<<区分6(4)区分5(9)区分4(1)>>

職員定数

所長(管理者)	1名(常勤)
サービス管理責任者	1名(常勤)(所長兼務)
医師	1名(嘱託)
看護職員	1名(非常勤)
機能訓練指導員	1名(常勤)
生活支援員	9名(常勤5名、非常勤4名)
事務職員	1名(非常勤・兼務)

分場「しごと場大好き 国領」

所在地 東京都調布市国領7-17-26

利用定員 7名 現員6名<<区分5(2)区分4(4名)>>

職員定数

所長(管理者)	1名(常勤・兼務)
サービス管理責任者	1名(常勤・兼務)
医師	1名(嘱託・兼務)
看護職員	1名(非常勤・兼務)
機能訓練指導員	1名(常勤・兼務)
生活支援員	3名(常勤2名、非常勤1名)

### 1. 事業運営基本計画

指定生活介護の事業は、通所メンバー（以下メンバーとする）が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、障害者自立支援法施行規則第二条の四に規定するものに対して、入浴、

排せつ又は食事の介護、創作的活動又は生産活動の機会の提供その他の便宜を適切かつ効果的に行うものとする。また、メンバーが住み慣れた地域で、豊かに愉快にゆうゆうと暮らし、自己実現できるようにそれぞれに応じた支援を提供するとともに、人間性を尊重した事業運営に努める。

## 2. 今年度方針

- (1) 「しごと場大好き」と「しごと場大好き国領」（以下分場とする）は、双方の機能を最大限に活かしながら新たな連携を模索し、支援プログラムの充実を目指し一体的運営を行っていきます。また、前年度整備したICT機器の拡充を図り事務作業の効率化と労働環境の改善に取り組めます。
- (2) 分場では、日々の日課を通して生活の安定を目指し、仲間と共に楽しく穏やかな日々を過ごしながら社会で生きるための術を磨きます。

## 3. メンバーの処遇

- (1) 生活支援  
メンバーの基本的な人権を尊重し、常にメンバーの立場に立って、心身の健康保持と機能の向上に努めます。
- (2) 創作活動援助  
メンバーの意思や個性・特性を尊重し、社会との結びつきを大切に生産活動を行います。

## 4. 活動内容

- (1) 日常生活上の支援を提供  
ADLが未自立なメンバーに対して、介護など日常生活上の支援を通して、身体能力、日常生活能力の維持・向上に努めます。
- (2) 創作活動の機会の提供  
創作活動を通して、身体能力、日常生活能力の維持・向上を図ります。分場との連携を意識し積極的に交流の機会を設けます。
- (3) 簡易受託受注事業  
野菜の仕入れ販売、下請け軽作業などを通して地域への障害者理解を促進し、働く事への意欲を喚起します。
- (4) その他の事業
  - ①社会体験活動（公共交通機関利用の実践／買い物実践／コミュニケーションマナーなどのグループ活動）
  - ②地域に根ざした活動（地域向け施設開放行事各種／公園清掃／道路清掃／駐輪場清掃）
  - ③受託事業、食品加工事業などB型事業所との共同事業
  - ④自立訓練（調理実習、個別支援等を通じて社会生活に生きるプログラムを分場にて行う）
  - ⑤大規模震災水災害、感染症拡大他、在宅による支援がやむを得ないと市区町村が判断した場合、在宅での支援を提供する場合があります。
- (5) 生活力の向上と維持（分場）  
ADLが未自立なメンバーに対し、日常的なサポートに加え、自分で判断する力を伸ばしていけるような取り組みを行うことで自発性の向上を目指します。
- (6) 作業の取り組み（分場）  
メンバー個々の能力に応じた作業提供を行います。難しいと感じる作業に対して工程の細分化

(スモールステップ) や多角的な視野を持ち、作業にメンバーを合わせるのではなくメンバーに作業を合わせ、技術の習得を目指します。また、それぞれの特性を生かした作業や社会との繋がりを持てるような作業を開拓していきます。

## 5. 防災計画

しごと場大好き防災計画を作成するとともに、避難訓練等を年2回実施します。

所長	総指揮 (防火管理責任者)
生活支援員	救助担当・消火担当・連絡・報告担当
機能訓練指導員	避難訓練担当者

分場では独自の防災計画を作成し避難訓練等を年2回実施します。

主任	総指揮 (防火管理責任者)
生活支援員	救助担当・消火担当・連絡・報告担当
機能訓練指導員	避難訓練担当者

## 6. 日課

職員出勤 打合せ・送迎	8 : 30
通所	9 : 00
打合せ・準備	9 : 15
作業開始	9 : 15 ~ 12 : 00
昼食・休憩	12 : 00 ~ 13 : 00
作業開始	13 : 00 ~ 15 : 00
作業終了・片付け・掃除	15 : 00 ~ 15 : 45
打合せ・帰宅準備・帰宅	15 : 45 ~ 16 : 00
送迎	16 : 00 ~ 16 : 45
職員打合せ	17 : 00
閉所	17 : 30

## 7. 苦情解決

苦情対応規定に基づき苦情受付担当 援助主任：矢内 真澄 042-486-1022

苦情解決責任者 所長：亀田 良一郎 042-486-1022 を置く

### 分場

苦情対応規定に基づき苦情受付担当 分場主任：上野 秀幸 042-444-3733

苦情解決責任者 所長：亀田 良一郎 042-486-1022 を置く

## 8. 第三者委員

三田 恵美 (特別支援学校教員) 伊藤 正子 (元特別支援学校教員) の2名を置く。

年に数回の相談日を設け、メンバー、家族の希望者から相談を受ける。分場においても同じ機会を利用し相談を受ける。

## 9. 職員名簿

しごと場大好き

職 名	氏 名	資 格
所 長 (管理者・サービス管理責任者)	亀田 良一郎	社会福祉士
生活支援員・援助主任	矢内 真澄	介護福祉士
生活支援員・調理主任	亀田 弘美	
機能訓練指導員	広沢 真	社会福祉士
生活支援員	米倉 佳の子	介護福祉士 社会福祉士
生活支援員	山口 紋乃	
生活支援員	日下石 誠	
生活支援員	佐藤 愛	
生活支援員	石川 真紀	
生活支援員	牧田 洋子	
事務職員・支援員兼務	松原 中代	
看護職員 (非常勤)	上田 砂恵子	看護師

分場 しごと場大好き 国領

職 名	氏 名	資 格
所 長(兼務) (管理者・サービス管理責任者)	亀田 良一郎	社会福祉士
機能訓練指導員・援助主任	上野 秀幸	介護福祉士
生活支援員	澤上 美穂子	
生活支援員	未定	

10. 職員研修計画

職員個々に応じたキャリアアップを実感できる研修を実践していきます。

11. 資金計画

通常の運営経費は運営費でまかいません。

### Ⅲ 就労継続支援B型「しごと場大好き」・出張所「カフェ大好き」の運営 【就労継続支援B型「しごと場大好き」】

所在地 東京都調布市布田3-20-1

利用定員 20名 現員25名

職員定数

所長(管理者)	1名(常勤)
サービス管理責任者	1名(常勤・所長兼務)
職業指導員	3名(非常勤 3名)
生活支援員	3名(常勤 2名、非常勤1名)
目標工賃達成指導員	1名(常勤)
事務職員	1名(非常勤)

#### 1. 事業運営基本計画

指定就労継続支援(B型)の事業は、通所メンバー(以下メンバーとする)が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、障害者自立支援法施行規則第六条の十第二号に規定する者に対して就労の機会を提供するとともに、生産活動その他の活動の機会の提供を通じて、知識及び能力の向上のために必要な訓練その他の便宜を適切かつ効果的に行うものとする。また、メンバーが住み慣れた地域で、豊かに愉快にゆうゆうと暮らし、自己実現できるようにそれぞれに応じた支援を提供するとともに、人間性を尊重した事業運営に努める。

#### 2. 今年度方針

今年度は報酬改定が行われ、平均工賃が基準の現行制度に加えて工賃額に左右されない基準が加わる。しかし、基準額は低額で現状の運営規模になじまない。現行の基準で継続したい。また、新メンバー1名の加入と調理部門の職員の入れ替わりがある。メンバーが不安にならず落ち着いて活動できるような体制整備が重要になる。同時に、延期されていた地元でのオリンピック、パラリンピック開催を見据え、製品、販売体制の整備を行う。兎にも角にも前年度コロナ禍によって大幅な減収となった生産活動収益を一昨年のレベルに回復させる事が急務になる。

#### 3. メンバーの処遇

##### (1) 生産活動援助

メンバーの意思や個性・特性を尊重し、社会との結びつきを大切にした生産活動を行います。

##### (2) 生活指導

メンバーの基本的な人権を尊重し、常にメンバーの立場に立って、心身の健康保持と機能の向上に努めます。

##### (3) 職業訓練指導

就労に必要な知識及び能力の向上のために必要な訓練等の提供を行います。その中で施設外就労による訓練も行っています。

#### 4. 生産活動内容

##### (1) 受託事業

地域貢献に繋がる行政からの委託事業を通して、仕事に対する誇りと責任を培います。施設外



就労にも積極的に取り組んでいきます。そして、新たに（株）ネスレの行う宅配サービス事業の一端を担う受注に取り組みます（牛乳パック回収、公園清掃、メール交換、ポストイング、水道メーター分解、駐輪場散水、クリーンセンター清掃）

## （2）自主製品事業

創作活動（芸術活動）とその販売を通して、地域への障害者理解の促進と働くことへの意欲を喚起します。都運営の福祉ショップ「KURUMIRU」での販売や障害者アート展にも積極的に取り組みます。（陶芸、組みひも、ポストカード他）

## （3）喫茶事業

駅前商店街での喫茶店、福祉ショップ営業（カフェ大好き）での仕事を通して一般就労に必要な知識、能力を養い、適性にあった職場への就労を促進します。

## （4）食品加工事業

食品製造、加工、販売を通しての一般就労に必要な知識、能力を養い、適性にあった職場への就労を促進します。また食品表示の改定、バーコード適応が求められる中、適正に対処できるよう、準備に取組みます。（カフェ大好きでの販売食品、菓子の製造、加工）（ジェラートの製造、加工、販売）

## 5. 防災計画

しごと場大好き防災計画を作成するとともに、避難訓練等を年2回実施します。

所長	総指揮
生活支援員	救助担当・連絡・報告担当
目標工賃達成指導員	救助担当・連絡・報告担当
職業指導員	消火・救助担当

## 6. 日課

職員出勤	8 : 30
通所	9 : 00
打合せ・準備	9 : 15
作業開始	9 : 15 ~ 12 : 00
昼食・休憩	12 : 00 ~ 13 : 00
作業開始	13 : 00 ~ 15 : 00
作業終了・片付け・掃除	15 : 00 ~ 15 : 45
打合せ・帰宅準備・帰宅	15 : 45 ~ 16 : 00
送迎	16 : 00 ~ 16 : 45
職員打合せ	17 : 00
閉所	17 : 30

## 7. 苦情解決

苦情対応規定に基づき苦情受付担当 生活支援員：後藤 朋子 042-481-3933

苦情解決責任者 所長：亀田 良一郎 042-486-1022 を置く

## 8. 第三者委員 ＊生活介護事業所と共同

三田 恵美（特別支援学校教員） 伊藤 正子（元特別支援学校教員）の2名を置く。

大好き市の他、年に数回の相談日を設け、メンバー、家族の希望者から相談を受ける。出張所においても同じ機会を利用し相談を受ける。

## 9. 職員名簿

職 名	氏 名	資 格
所 長 *生活介護と兼務 (管理者・サービス管理責任者)	亀田 良一郎	社会福祉士
職業指導員 *カフェ大好き店長	後藤 朋子	
生活支援員	小星 牧古	社会福祉士
生活支援員	廣末 可奈子	
生活支援員	渡辺 稚月	
目標工賃達成指導員	守屋 茉耶	栄養士
職業指導員	高木 里美	
職業指導員	小林 美菜子	
事務職員 *グループホーム管理者と兼務	内田 喜則	

## 10. 職員研修計画

キャリアアップが実感できる研修体制の実施に取り組みます。

## 11. 資金計画

通常の運営経費は運営費でまかないます。また、財政状況を見極めながら修繕、工賃等の積立金を継続して行きます。

### 【出張所「カフェ大好き」】

所在地 東京都調布市多摩川5-7-4京王多摩川88ビル1F

#### 1. 基本方針

- (1) 市民と直に接する機会を積極的に持ち、市民に理解を求めるとともに多くの社会的体験を得る場とする。
- (2) 地域の作業所の自主製品を広く市民に紹介し、積極的に販売する場とする。
- (3) 就労をした障害のある仲間が、帰宅途中気がねなく立ち寄り、英気を養える場となるよう努める。
- (4) 週末に営業することで、障害のある仲間の余暇活動をサポートする場となるよう努める。
- (5) 地域に根ざした活動をする。
- (6) 就労継続支援施設B型「しごと場大好き」の出張所として、就労を目指す仲間が、ここを足

がかりに就労に結びつくような支援を行う。

## 2. 今年度方針

2020年度は、コロナ禍における緊急事態宣言発令にともなう臨時休業や分散通所。新しい様式での営業(席数半減、仕切り版設置、机椅子レイアウト変更、来客者の検温など)を行いました。新しい様式での営業は、当面続くことになると思われます。

そんな中カフェ大好き開店25周年を迎える年でもあります。お客様をたくさん呼び込むイベントというよりも、いつものお客様に日頃のお礼をし、メンバーのアイデアを形にして、「大好きらしさ」の出るようなイベントを開催する予定です。また、制服のリニューアルも検討したいと思います。また、急務である原価計算と価格改定の検討に着手する年度とします。

## 3. 事業

### (1) 事業活動

#### ①喫茶事業(喫茶店の営業)

提供メニューが固定化していることもあり、新メニューの導入を検討します。また、調理業務に関心を示すメンバーも多くなってきたことから、少しずつ調理に関わる機会を増やし、日々の仕事で達成感を得られるようにします。

#### ②福祉ショップ事業

地域の作業所の自主製品を広く市民に紹介し、積極的に販売します。定期的な商品入れ替えも働きかけていきます。

#### ③地域交流事業(展覧会/講演会等)

C a f eの無料ギャラリーを地域住民に一般開放し、展示会等の文化的活動の発信の場として取り組んでいきます。コロナウイルス感染拡大にともない休止中の「ひだまりサロン」事業については、再開された際に会場提供することで一般市民の社会交流の場作りに引き続き協力します。

### (2) 利用者の処遇

①常時十分な処遇が受けられるスタッフの配置をこころがけます。

②個別の状況に応じた労働環境の提供をこころがけます。(加齢への対応、積極的な調理への参加等)

③安定した工賃収入が得られるよう努力します。

④家族と連絡を密にとり、メンバーの状況の変化を見逃さないようにします。

### (3) メンバー会議

しごと場大好きの日曜日の取り組みに合同で参加します。

### (4) 広報・情報提供活動

①ホームページを活用して、カフェ大好きの展覧会の情報等を発信します。

②フェイスブックの利用を検討します。

## 4. 運営・管理

### (1) 運営

出張所として、適正な運営を行います。

### (2) 資金計画

通常の運営資金は運営費でまかさないです。

### (3) 衛生管理

- ①掃除を徹底し、常に店内や器具類を清潔に保ちます。
- ②手洗いや爪切りを徹底し、常に体を清潔にするよう努めます。
- ③食品の取り扱いには充分注意します。
- ④定期的に衛生管理チェックを行います。検便を年2回実施します。(4月・10月)

### (4) 保守管理

気持ちよくお客様を迎えられる環境を保つため毎日清掃を行い、建物を美しく維持管理することに努めます。

### (5) 防災計画

防災計画を作成するとともに、避難訓練を実施します。

### (6) 苦情解決

苦情対応規定に基づき苦情受付担当 生活支援員：後藤 朋子 042-481-3933

苦情解決責任者 所長：亀田 良一郎 042-486-1022 を置きます。

苦情対応マニュアルに基づき、迅速な対応を心がけます。

### (7) 第三者委員

三田 恵美(特別支援学校教員) 伊藤 正子(元特別支援学校教員)の2名を置きます。

4月29日(祝)大好き市と年2回「おはなし聞きますよ」の相談日を設け、メンバー・家族の相談を受けます。

しごと場大好きの機会を利用して相談を受けます。

### (8) 施設間の連絡調整

- ①他の施設と積極的に連携し、職員の交流と施設運営の経験交流を図ります。
- ②全国喫茶コーナー交流会の活動に積極的に参加し、喫茶店事業を営む作業所と連携を深めるよう努力します。

### (9) 研 修

外部研修への参加が難しいため(コロナ禍により)、メンバー職員一緒に取り組めるような内部研修の機会を模索します。

## IV 共同生活援助グループホームDAISUKIの運営

所在地 東京都調布市布田1-14-2

利用定員 4名 区分4：2名、区分3：2名

職員数

- 一 所 長(管理者) 1名(常勤)
- 二 サービス管理責任者 1名(兼務：常勤の生活支援員と兼務)
- 三 生活支援員 2名(常勤1名・非常勤1名)
- 四 世話人 4名(非常勤)

### 1. 事業運営基本計画

指定共同生活援助の提供に当たっては、メンバーが地域において共同して自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、メンバーの身体及び精神の状況並びにその置かれている環境に応じて共同生活住居において入浴、排せつ又は食事等の援助、相談その他の日常生活上の援助を適切かつ効果的に行うものとする。また、メンバーが住み慣れた地域で、豊かに愉快地ゆうゆうと暮

らし、自己実現できるようにそれぞれに応じた支援を提供するとともに、人間性を尊重した事業運営に努める。

## 2. 今年度方針

移転の期限が5月末までとしまっているため、それまでに移転を完了する。移転に伴い、1名増員となり、5名の利用者となるため、5人の関係性に十分注意をしながら、生活のリズムを作っていく。移転先の地域とつながり、良い関係を作り上げていく。

## 3. メンバーの処遇

メンバーの基本的な人権を尊重し、常にメンバーの立場に立って、心身の健康保持と社会生活力の向上に努める。

## 4. 事業内容

- (1) メンバーに対する相談
- (2) 食事、入浴の提供
- (3) 健康管理
- (4) 金銭管理の援助
- (5) 余暇活動の支援
- (6) 職場、家庭等関係者への連絡調整  
等生活に必要な援助

## 5. 防災計画

DAISUKI 防災計画を作成するとともに、避難訓練等を年2回実施する。

所長	総指揮（防火管理責任者）
生活支援員	救助担当・消火担当・連絡・報告担当
世話人	救助担当・消火担当

## 6. 苦情解決

苦情対応規程に基づき苦情受付担当 生活支援員：山口 寛孝 042-480-0231

苦情解決責任者 所長：内田 喜則 042-486-1022（法人本部） を置く

## 7. メンバーから受領する費用

指定共同生活援助事業に係る利用料は、各区市町村長が定める基準額によるものとし、当該指定共同生活援助が法定代理受領のサービスであるときは、厚生労働大臣が定める基準額の1割の額とする。ただし、各区市町村長が定める月額負担上限額の範囲内とする。また、日常にかかる経費は次のように定める。

食材料費（朝食300円、昼食300円、夕食600円）

家賃：42,000円 光熱水費、日用品費、雑費など実費

## 8. 職員名簿

職名	氏名	資格
所長 (管理者)	内田 喜則	
生活支援員 (サービス管理責任者)	山口 寛孝	ホームヘルパー 2 級 精神保健福祉士 介護福祉士
世話人	三宅 八江子	ホームヘルパー 1 級 介護福祉士 介護支援専門員
世話人	桜井 洋子	ホームヘルパー 2 級 介護福祉士
世話人	小島良太	
世話人	新井久美子	
生活支援員	山口とも子	

## 9. 資金計画

通常の運営経費は、運営費でまかいます。

## 10. 研修計画

調布市社会福祉事業団の研修・グループホーム連絡会主催の研修・東京都主催の研修などに参加します。援助技術の専門性を高める事を目的として、研修会等に積極的に参加します。法人の取り組みにも参加します。

## V 共同生活援助グループホームDAISUKIパンプキンの運営

所在地 東京都調布市染地 2-27-6

利用定員 5名 区分6:1名、区分5:2名、区分3:2名

職員数

- 一 所長 (管理者) 1名 (常勤)
- 二 サービス管理責任者 1名 (常勤)
- 三 生活支援員 7名 (常勤1名・非常勤6名)
- 四 世話人 4名 (非常勤)
- 五 看護師 1名 (非常勤)

### 1. 事業運営基本計画

指定共同生活援助の提供に当たっては、メンバーが地域において共同して自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、メンバーの身体及び精神の状況並びにその置かれている環境に応じて共同生活住居において入浴、排せつ又は食事等の援助、相談その他の日常生活上の援助を適切かつ効果的に行うものとする。また、メンバーが住み慣れた地域で、豊かに愉快地にゆうゆうと暮らし、自己実現できるようにそれぞれに応じた支援を提供するとともに、人間性を尊重した事業運営に努める。

## 2. 今年度方針

移転の期限が5月末までと決まっている為、それまでに移転を完了する。移転に伴い、1名増員となり、5名の利用者となるため、5人の関係性に十分注意をしながら、生活のリズムを作っていく。移転先の地域とつながり、良い関係を作り上げていく。

## 3. メンバーの処遇

メンバーの基本的な人権を尊重し、常にメンバーの立場に立って、心身の健康保持と社会生活力の向上に努める。

## 4. 事業内容

- (1) メンバーに対する相談
- (2) 食事、入浴の提供
- (3) 健康管理
- (4) 金銭管理の援助
- (5) 余暇活動の支援
- (6) 職場、家庭等関係者への連絡調整等生活に必要な援助

## 5. 防災計画

DAISUKI パンプキン防災計画を作成するとともに、避難訓練等を年2回実施する。

所長	総指揮（防火管理責任者）
生活支援員	救助担当・消火担当・連絡・報告担当
世話人	救助担当・消火担当

## 6. 苦情解決

苦情対応規程に基づき苦情受付担当 生活支援員：山口 寛孝 042-480-0231

苦情解決責任者 所長：内田 喜則 042-486-1022（法人本部） を置く

## 7. メンバーから受領する費用

指定共同生活援助事業に係る利用料は、各区市町村長が定める基準額によるものとし、当該指定共同生活援助が法定代理受領のサービスであるときは、厚生労働大臣が定める基準額の1割の額とする。ただし、各区市町村長が定める月額負担上限額の範囲内とする。また、日常にかかる経費は次のように定める。

食材料費（朝食300円、昼食300円、夕食600円）

家賃：61,200円 水光熱・電話・Jcom費、日用品費、事務用品費など実費

## 8. 職員名簿

職名	氏名	資格
所長 (管理者)	内田 喜則	

生活支援員（サービス管理責任者）	山口 寛孝	ホームヘルパー 2 級 精神保健福祉士 介護福祉士
世話人（兼務）	桜井洋子	ホームヘルパー 2 級 介護福祉士
生活支援員	原田美由紀	
生活支援員	師井佳子	介護福祉士
世話人	高橋由美子	介護福祉士
世話人	織田麗子	
生活支援員（世話人を兼務）	来田めぐみ	
生活支援員	原 泉	
世話人	前城通子	
生活支援員	佐々木香代子	
生活支援員	北林博子	
看護師（兼務）	上田砂恵子	看護師

## 9. 資金計画

通常の運営経費は、運営費でまかないます。

## 10. 研修計画

調布市社会福祉事業団の研修・グループホーム連絡会主催の研修・東京都主催の研修などに参加します。援助技術の専門性を高める事を目的として、研修会等に積極的に参加します。法人の取り組みにも参加します。

## VI その他の事業・活動

### 1. 障害者の社会参加を支援する活動

交流活動（年間を通して随時）

四季折々の行事で障害者と市民とが交流する機会を設けます。

### 2. 広報・情報提供活動

#### (1) 会報の発行等

会報を発行、配布することで広く法人の活動を知ってもらえるようにします。

#### (2) 情報提供活動

ホームページを活用し、法人のリアルタイムな情報を提供できるようにします。



### 3. 市民参加型事業・活動の開発と企画・実施

#### (1) 「それはおしゃれなコンサート（第28回）」の実施

日時：2022年1月16日(日)

会場：調布市文化会館たづくり くすのきホール

障害の有無にかかわらず、身近な地域で本格的なコンサートを共に楽しむことを目的としたコンサートを開催します。

### 4. 協力・連携事業

#### (1) バザーの実施

#### (2) 文化的活動の実施

#### (3) 他団体等への支援・協力活動の実施

## VII. 組織運営

### 1. 組織運営

社会福祉事業 「しごと場 大好き」・「カフェ 大好き」・「しごと場大好き国領」グループホーム「DAISUKI」・グループホーム「パンプキン」を運営する態勢を整えるとともに、事業・活動を円滑に進めるため、組織運営の確立を図ります。

#### (1) 理事会、評議員会の開催 \*予定

第1回理事会	6月5日(土)	第1回定時評議員会	6月26日(土)
第2回理事会	6月26日(土)	※定時評議員会後即日開催	
第3回理事会	8月28日(土)		
第4回理事会	11月27日(土)		
第5回理事会	1月22日(土)		
第6回理事会	3月12日(土)	第2回評議員会	3月26日(土)

※評議員会は、上記2回の他、必要に応じて理事会が招集する。

#### (2) 事務局の確立による事務処理の円滑化

事務部門の体制の確立を目指して、職務分掌の洗い出し、年間のスケジュール化等を行い、法人監査が滞りなく終わるように未整備部分の手直しを行います。

#### (3) 市民の参画を得るための委員会の確立

バザーやコンサートなど一般市民と共に行事を企画段階から作り上げていきます。

#### (4) 理事・監事、評議員の研修実施

適正な運営をするため、役員の研修の機会を設けます。

### 2. 財源の開拓・確保

長期的な展望をもった事業・活動を運営していくために、自主財源の充実に努めます。

#### (1) バザー等の計画的実施

一般市民の方々から提供いただいた品物をリサイクル販売するチャリティーバザーを実施します。

2021年度 予算書内訳表

(自)令和 3年 4月 1日(至)令和 4年 3月31日

2021年3月時点 (単位:円)

勘定科目		法人合計	法人本部	生活介護	就労継続支援B型	グループホーム
収入	就労支援事業収入	21,474,000		7,276,000	14,198,000	
	受託事業収入	8,320,000		4,170,000	4,150,000	
	喫茶事業収入	5,527,000			5,527,000	
	自主製品事業収入	614,000		270,000	344,000	
	菓子、調理製造事業収入	3,328,000		1,419,000	1,909,000	
	アイスクリーム製造事業収入	2,715,000		877,000	1,838,000	
	簡易受託受注事業収入	710,000		430,000	280,000	
	仕入れ商品売り上げ収入	260,000		110,000	150,000	
	障害福祉サービス等事業収入	154,410,000		66,960,000	51,950,000	35,500,000
	自立支援給付費収入	128,300,000		60,000,000	42,000,000	26,300,000
	介護給付費収入	60,000,000		60,000,000		
	訓練等給付費収入	68,300,000			42,000,000	26,300,000
	利用者負担金収入	360,000		360,000		
	特定費用収入					9,200,000
	その他の事業収入	16,550,000		6,600,000	9,950,000	
	補助金事業収入	16,550,000		6,600,000	9,950,000	
	借入金利息補助金収入	300,000		150,000	150,000	
	経常経費寄附金収入	4,095,000	1,800,000	1,130,000	1,165,000	
	受取利息配当金収入	94,000	88,000	2,000	3,000	1,000
	その他の収入	4,001,000	2,500,000	874,000	524,000	103,000
	受入研修費収入	48,000		24,000	24,000	
	利用者等外給食費収入					102,000
	雑収入	3,851,000	2,500,000	850,000	500,000	1,000
	雑収入	3,851,000	2,500,000	850,000	500,000	1,000
事業活動収入計(1)	184,374,000	4,388,000	76,392,000	67,990,000	35,604,000	
事業活動による収支	人件費支出	117,346,500		55,367,000	41,887,500	20,092,000
	職員給料支出	60,309,600		29,167,000	26,438,600	4,704,000
	職員賞与支出	12,419,900		5,820,000	5,559,900	1,040,000
	非常勤職員給与支出	31,070,000		13,300,000	4,570,000	13,200,000
	退職給付支出					117,000
	法定福利費支出	13,430,000		7,080,000	5,319,000	1,031,000
	事業費支出	12,159,000	1,887,000	2,419,000	4,031,000	3,822,000
	給食費支出					1,750,000
	保健衛生費支出	484,000		250,000	234,000	
	被服費支出	10,000		10,000		
	教養娯楽費支出	620,000		200,000	400,000	20,000
	水道光熱費支出	4,090,000		915,000	1,445,000	1,730,000
	消耗器具備品費支出	848,000		200,000	430,000	218,000
	保険料支出	483,000		175,000	220,000	88,000
	賃借料支出	300,000			300,000	
	教育指導費支出	154,000		84,000	70,000	
	葬祭費支出	20,000		10,000	10,000	
	車両費支出	1,300,000		500,000	800,000	
	雑支出	121,000		25,000	80,000	16,000
	地域交流費支出	92,000		50,000	42,000	
	事務費支出	22,556,000		4,903,000	6,341,000	11,312,000
	福利厚生費支出	256,000		164,000	85,000	7,000
	職員被服費支出	20,000			20,000	
	旅費交通費支出	283,000	250,000	20,000	13,000	
	研修研究費支出	39,000		25,000	14,000	
	事務消耗品費支出	569,000	130,000	150,000	206,000	83,000
	印刷製本費支出	159,000	130,000	10,000	19,000	
	修繕費支出	300,000		100,000	200,000	
	通信運搬費支出	1,059,000	25,000	260,000	320,000	454,000
	会議費支出	10,000		10,000		
	広報費支出	145,000	10,000	80,000	55,000	
	業務委託費支出	3,220,000		1,500,000	1,720,000	
	その他の委託費支出	3,220,000		1,500,000	1,720,000	
	手数料支出	195,000	2,000	80,000	100,000	13,000
	保険料支出	314,000	64,000	250,000		
	土地・建物賃借料支出	14,249,000		660,000	2,839,000	10,750,000
	租税公課支出	909,000	56,000	350,000	500,000	3,000
	保守料支出	356,000	11,000	145,000	200,000	
	渉外費支出	10,000			10,000	
	諸会費支出	55,000	9,000	25,000	20,000	1,000
	雑支出	2,295,000	1,200,000	1,074,000	20,000	1,000
	共済財団退職金掛金支出	1,000,000		1,000,000		
	雑支出(事務)	1,295,000	1,200,000	74,000	20,000	1,000
	就労支援事業支出	21,474,000		7,276,000	14,198,000	
	就労支援事業販売原価支出	21,474,000		7,276,000	14,198,000	
	就労支援事業支出	21,474,000		7,276,000	14,198,000	
	支払利息支出	300,000		150,000	150,000	
その他の支出	8,000		3,000	5,000		
利用者等外給食費支出	8,000		3,000	5,000		
事業活動支出計(2)	173,843,500	1,887,000	70,118,000	66,612,500	35,226,000	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	10,530,500	2,501,000	6,274,000	1,377,500	378,000	

## 2021年度 予算書内訳表

(自)令和 3年 4月 1日(至)令和 4年 3月31日

2021年3月時点 (単位:円)

勘定科目		法人合計	法人本部	生活介護	就労継続支援B型	グループホーム
施設整備等による収支	収入					
	施設整備等収入計(4)					
	設備資金借入金元金償還支出	1,540,000		1,540,000		
	固定資産取得支出	2,500,000		2,500,000		
	車両運搬具取得支出	2,500,000		2,500,000		
	施設整備等支出計(5)	4,040,000		4,040,000		
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△ 4,040,000		△ 4,040,000		
その他の活動による収支	収入					
	その他の活動収入計(7)					
	支出					
	その他の活動支出計(8)					
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)					
	子備費支出(10)					
	当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	6,490,500	2,501,000	2,234,000	1,377,500	378,000
	前期末支払資金残高(12)					
	当期末支払資金残高(11)+(12)	6,490,500	2,501,000	2,234,000	1,377,500	378,000

# 一年間の活動日誌

## 2020年4月1日～2021年3月31日

### 法人本部の活動

<p>4</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>2 会計監査</li> <li>6 臨時理事会</li> <li>27 事務局会議①</li> <li>29 臨時理事会</li> </ul>	<p>5</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>23 監事監査</li> <li>25 事務局会議②</li> <li>30 会報発送 (No.169)</li> </ul>
<p>6</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1 事務局会議③</li> <li>6 理事会①</li> <li>10 GHDAISUKI移転プロジェクト①</li> <li>22 GHDAISUKI移転プロジェクト②</li> <li>27 会報発送 (No.170)</li> <li>評議員会①</li> <li>29 第4期将来構想プロジェクト①</li> <li>事務局会議④</li> </ul>	<p>7</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>3 コンサートプロジェクト①</li> <li>21 会計監査</li> <li>27 事務局会議⑤</li> <li>GHDAISUKI移転プロジェクト③</li> </ul>
<p>8</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>10 夏季休業 (~16日)</li> <li>11 GHDAISUKI移転プロジェクト④</li> <li>22 会報発送 (No.171)</li> <li>理事会②</li> <li>24 事務局会議⑥</li> <li>25 会計監査</li> <li>31 第4期将来構想プロジェクト②</li> </ul>	<p>9</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>19 臨時理事会</li> <li>24 GHDAISUKI移転プロジェクト⑤</li> <li>28 事務局会議⑦</li> </ul>
<p>10</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1 会計監査</li> <li>15 「しごと場大好き外壁改修工事」個別説明会 (・16日)</li> <li>19 事務局会議⑧</li> <li>21 GHDAISUKI移転プロジェクト⑥</li> <li>24 会報発送 (No.172)</li> <li>26 第4期将来構想プロジェクト③</li> <li>28 調布市監査</li> </ul>	<p>11</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>2 「しごと場大好き外壁改修工事」入札</li> <li>7 理事会③</li> <li>25 第4期将来構想プロジェクト④</li> <li>会計監査</li> <li>30 事務局会議⑨</li> </ul>
<p>12</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>5 「将来構想拡大プロジェクト」延期</li> <li>19 会報発送 (No.173)・忘年会</li> <li>21 事務局会議⑩</li> <li>24 会計監査</li> <li>29 冬季休業 (~1月3日)</li> </ul>	<p>1</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>9 「それはおしゃれなコンサート」中止</li> <li>12 全事業所PCR検査実施</li> <li>20 会計監査</li> <li>23 評議員会②</li> <li>理事会④</li> <li>25 第4期将来構想プロジェクト⑤</li> </ul>
<p>2</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>6 餅つき会中止</li> <li>22 GHDAISUKI移転プロジェクト⑦</li> <li>25 会計監査</li> <li>27 会報発送 (No.174)</li> </ul>	<p>3</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1 第4期将来構想プロジェクト⑥</li> <li>11 事務局会議⑪</li> <li>13 理事会⑤</li> <li>27 評議員会③</li> <li>30 会計監査</li> </ul>

### しごと場大好き

<p>4</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1 ケース会議 (以降毎週水曜日定例開催)</li> <li>6 令和2年度通所式・ドライブ&amp;ウォーキング リスクマネジメント委員会①</li> <li>8 下半期特別ボーナス支給・年間皆勤賞・職員会議</li> <li>9 在宅支援準備の為休所 (~10日)</li> <li>10 新カフェ号納車</li> <li>13 在宅支援開始</li> <li>25 ファミリー中止</li> <li>26 アースデイ中止</li> <li>29 大好き市中止</li> <li>30 臨時職員会議</li> </ul>	<p>5</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>7 分散通所開始</li> <li>12 しごと場健康診断中止</li> <li>13 職員会議</li> <li>17 親子まつり中止</li> <li>22 リスクマネジメント委員会②</li> <li>25 社会体験活動ーウォーキング</li> <li>30 ファミリー中止</li> </ul>
----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

- 6
- 1 半日通所開始・会報発送準備
  - 3 職員会議
  - 5 運動会中止
  - 8 社会体験活動グループ活動  
リスクマネジメント委員会③
  - 15 全日通所開始  
第36回音楽療法
  - 22 社会体験活動グループ活動
  - 24 作業療法士来所
  - 27 ファミリー
  - 30 ドクターの健康チェック

- 8
- 1 トヨタ飛田給店販売会出店（～2日）
  - 3 社会体験活動グループ活動  
リスクマネジメント委員会⑤
  - 4 ドクターの健康チェック  
調布市との懇談
  - 5 職員会議
  - 6 府中けやきの森学園教員見学
  - 8 発達DP講演会
  - 10 夏期休暇（～16日）
  - 17 社会体験活動グループ活動  
ブルーベリー狩り
  - 20 研修一調布市福祉人材育成センター「中堅研修A」（1名参加）  
「お話を聞きますよ」①
  - 22 ファミリー
  - 24 社会体験活動グループ活動
  - 25 フードドライブ参加
  - 27 研修一調布市福祉人材育成センター「中堅研修B」（1名参加）  
内部研修「メンバーの特性考察・支援の方向性」
  - 28 しごと場大好き健康診断①
  - 29 トヨタつつじヶ丘店販売会出店（～30日）
  - 31 社会体験活動グループ活動

- 10
- 4 組み紐サークル展出店（～6日）
  - 5 社会体験活動グループ活動  
実習生受入れ（～16日）
  - 6 ドクターの健康チェック
  - 7 職員会議
  - 12 社会体験活動グループ活動
  - 14 府中けやきの森学園高等部1年生8名見学  
国領実習生受入れ（～27日）
  - 15 内部研修「嘔吐物の処理について」
  - 17 ほりで～ぶらん
  - 19 社会体験活動-買物
  - 22 調布市作業所等連絡会代表者会議
  - 23 見学
  - 24 ファミリー
  - 26 社会体験活動グループ活動  
リスクマネジメント委員会⑦
  - 27 フードドライブ参加
  - 28 【国領】実習生受入れ（～11/11日）  
調布市指導監査
  - 29 作業療法士来所

- 12
- 2 職員会議
  - 3 みんなを守ろう委員会（虐待防止委員会）②  
作業療法士来所
  - 4 交換研修受入れ
  - 7 大掃除・メンバー会議
  - 8 「sweet heart project」パティシエ講習
  - 10 冬期ボーナス支給  
研修一「行動援護研修」（1名参加）（.11.15.16日）
  - 14 社会体験活動-買物  
リスクマネジメント委員会⑨
  - 15 ドクターの健康チェック
  - 17 調布市作業所連絡会代表者会議・言語聴覚士来所
  - 19 ファミリー
  - 21 クリスマス会
  - 22 消防点検・人材育成センター運営委員会
  - 23 自立支援協議会
  - 28 冬季休暇（～1/3日）

- 2
- 1 社会体験活動グループ活動  
リスクマネジメント委員会⑪
  - 3 職員会議
  - 8 社会体験活動グループ活動（生け花体験延期）
  - 9 ドクターの健康チェック  
みんなを守ろう委員会（虐待防止委員会）③  
自立支援防災ワーキング
  - 15 ごみカレンダー配布（～3/15日）
  - 18 言語聴覚士来所・市長との懇談
  - 27 ファミリー中止

- 7
- 1 職員会議
  - 8 夏期ボーナス支給
  - 13 社会体験活動グループ活動  
リスクマネジメント委員会④
  - 20 社会体験活動グループ活動  
屋上フェンス完成
  - 22 作業療法士来所
  - 25 ファミリー
  - 27 社会体験活動グループ活動
  - 28 しごと場大好き健康診断①
  - 30 消防点検

- 9
- 1 しごと場大好き健康診断②
  - 3 職員会議  
作業療法士来所  
非常食入替・試食
  - 4 研修一調布市社会福祉協議会「発達障がい者支援の基本」（2名参加）
  - 12 音楽療法・防災訓練
  - 14 国領実習生受入れ（～29日）  
リスクマネジメント委員会⑥
  - 23 支援計画会議①
  - 26 ファミリー
  - 28 社会体験活動グループ活動  
けやきの森学園就労体験
  - 29 リモート研修一調布市社会福祉協議会「発達障がい者支援の基本」（1名参加）  
支援計画会議②
  - 30 【国領】実習生受入れ（～10/13日）

- 11
- 2 社会体験活動グループ活動
  - 4 職員会議
  - 5 みんなを守ろう委員会（虐待防止委員会）①
  - 10 インフルエンザ予防接種
  - 11 リスクマネジメント委員会⑧
  - 14 ほりで～ぶらん
  - 16 音楽療法  
しごと場大好き大規模修繕開始（～1/18日）
  - 21 ファミリー中止
  - 26 内部研修「メンバーの特性考察・支援の方向性」
  - 28 ほりで～ぶらん
  - 30 社会体験活動グループ活動

- 1
- 4 仕事始め・メンバー会議  
リスクマネジメント委員会⑩
  - 6 職員会議
  - 15 コロナウイルス慰労金支給
  - 18 社会体験活動グループ活動  
「お話を聞きますよ」②中止
  - 23 ファミリー中止
  - 25 音楽療法  
「お話を聞きますよ」③中止
  - 26 防災倉庫設置

- 3
- 3 職員会議  
曼珠苑展示会参加（～7日）
  - 4 支援計画会議①
  - 8 音楽療法・個別面談開始
  - 11 支援計画会議②
  - 12 ガス点検
  - 18 支援計画会議③
  - 20 2020年度総括会議
  - 22 防災訓練  
生け花体験中止
  - 27 ファミリー
  - 29 社会体験活動グループ活動

## Cafe大好き

### 4 | ギャラリー企画中止

- 8 下半期特別ボーナス支給・年間皆勤賞
- 9 臨時休業(～6月1日)
- 13 在宅支援開始

### 5 | ギャラリー企画中止

- 11 分散通所開始

### 6 | ギャラリー企画「愛染てらにしビーズ展」

- 2 営業再開(平日のみ営業)
- 5 やさしい写真教室
- 8 らっきょう漬け(こぶしの会)
- 16 通常営業再開・全日通所再開
- 21 全国喫茶コーナー交流会実行委員会

### 7 | ギャラリー企画「ステイホームコレクション展」

- 10 やさしい写真教室
- 夏期ボーナス支給

### 8 | ギャラリー企画「組み紐作品展」

- 7 やさしい写真教室
- 10 夏期休業(～16日)
- 23 組み紐ワークショップ

### 9 | ギャラリー企画「アニマルプランツ展」

- 1 健康診断
- 4 やさしい写真教室
- 25 けやきの森学園1年生お買い物体験

### 10 | ギャラリー企画「Ichigo クラフト展」

- 2 やさしい写真教室

### 11 | ギャラリー企画延期

- 6 防災訓練
- やさしい写真教室
- 23 おしゃれなバザー中止

### 12 | ギャラリー企画「ミックスリース展」

- 4 やさしい写真教室
- 10 冬期ボーナス支給
- 27 冬季休業(～1月3日)

### 1 | ギャラリー企画「アクリル画展」

- 8 やさしい写真教室

### 2 | ギャラリー企画「リベルアート展」

- 5 やさしい写真教室
- 21 リベルアートワークショップ
- 28 リベルアートワークショップ

### 3 | ギャラリー企画「グループKUL展」

- 26 防災訓練



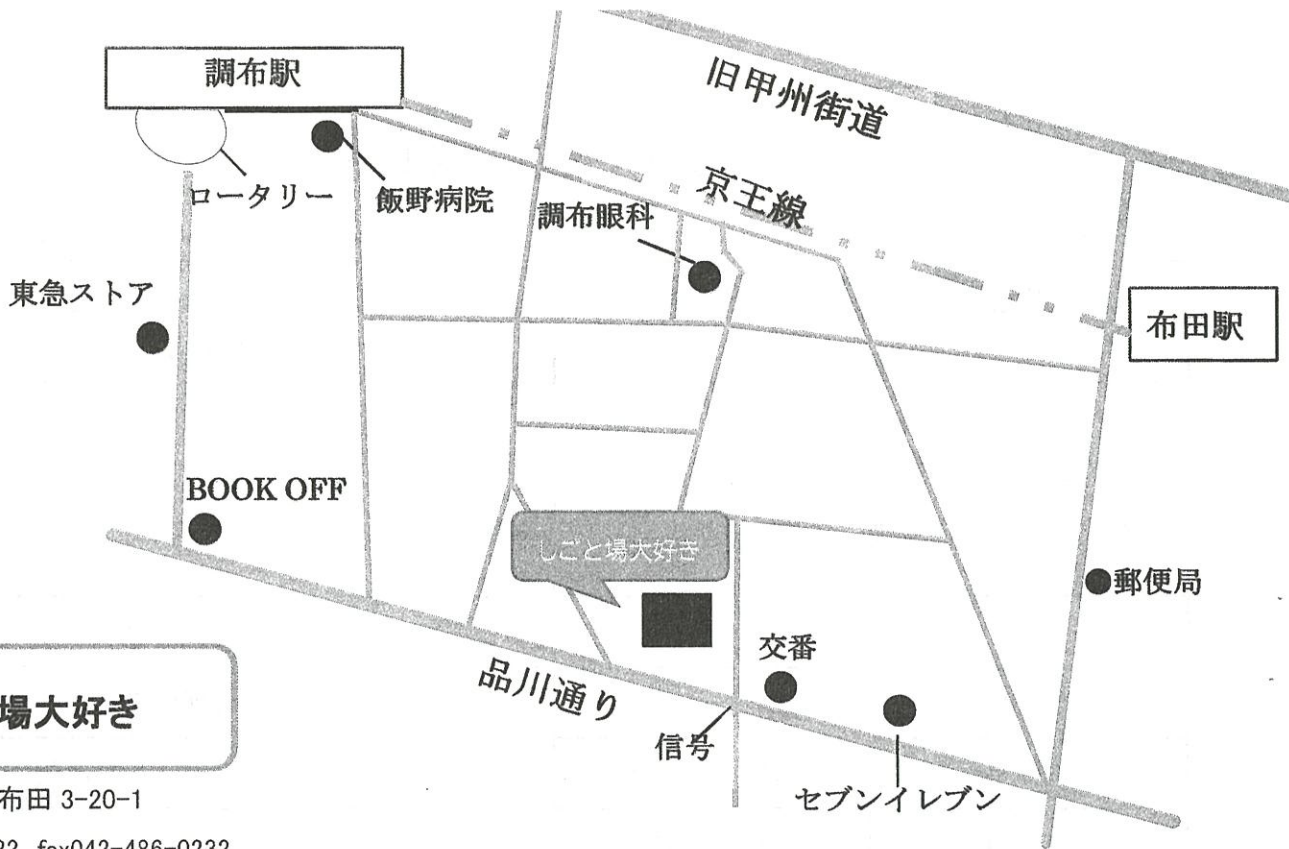
## 2021年度 役員体制

2021年8月現在

役職名	氏名	所属等
理事長	原 良男	保護司
理事	杉本 勝	上布田自治連合会第三自治会長
理事	増淵 貞夫	利用者保護者
理事	小山 喜克	民生児童委員
理事	山口 祐二	民生児童委員
理事	西尾 宅司	利用者保護者
理事	亀田 良一郎	「しごと場大好き」施設長
評議員	石井 和男	弁護士
評議員	深見 圭子	「しごと場大好き」組み紐講師
評議員	市村 研一	調布市社会福祉協議会職員
評議員	宮崎 豊和	市民有識者
評議員	荘司 信芳	布田西部自治会会計
評議員	普後 均	利用者保護者
評議員	清野 豊広	利用者保護者
評議員	岡 弥生	利用者保護者（こぶしの会）
評議員	菊池 美奈子	利用者保護者（こぶしの会）
監事	大村 洋	地域福祉関係者
監事	荒川 美由紀	金融機関勤務・利用者保護者

### ■事務局スタッフ

役職名	氏名	所属等
事務局長	内田 喜則	グループホームDAISUKI所長
事務局員	後藤 朋子	Café大好き 店長



### しごと場大好き

東京都調布市布田 3-20-1

tel042-486-1022 fax042-486-0232



交番

ローソン

駅前広場

\*駐車場はありません  
お車はご遠慮ください

和食の店 花

銀行

Café  
大好き

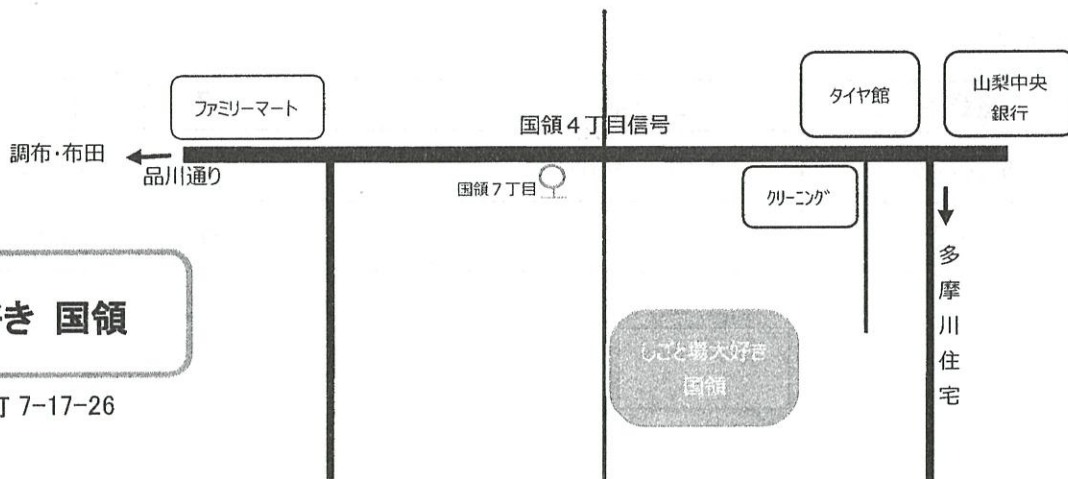
こちら♪

### カフェ大好き

東京都調布市多摩川 5-7-4 京王多摩川 88ビル 1F

tel/fax042-481-3933

郵便

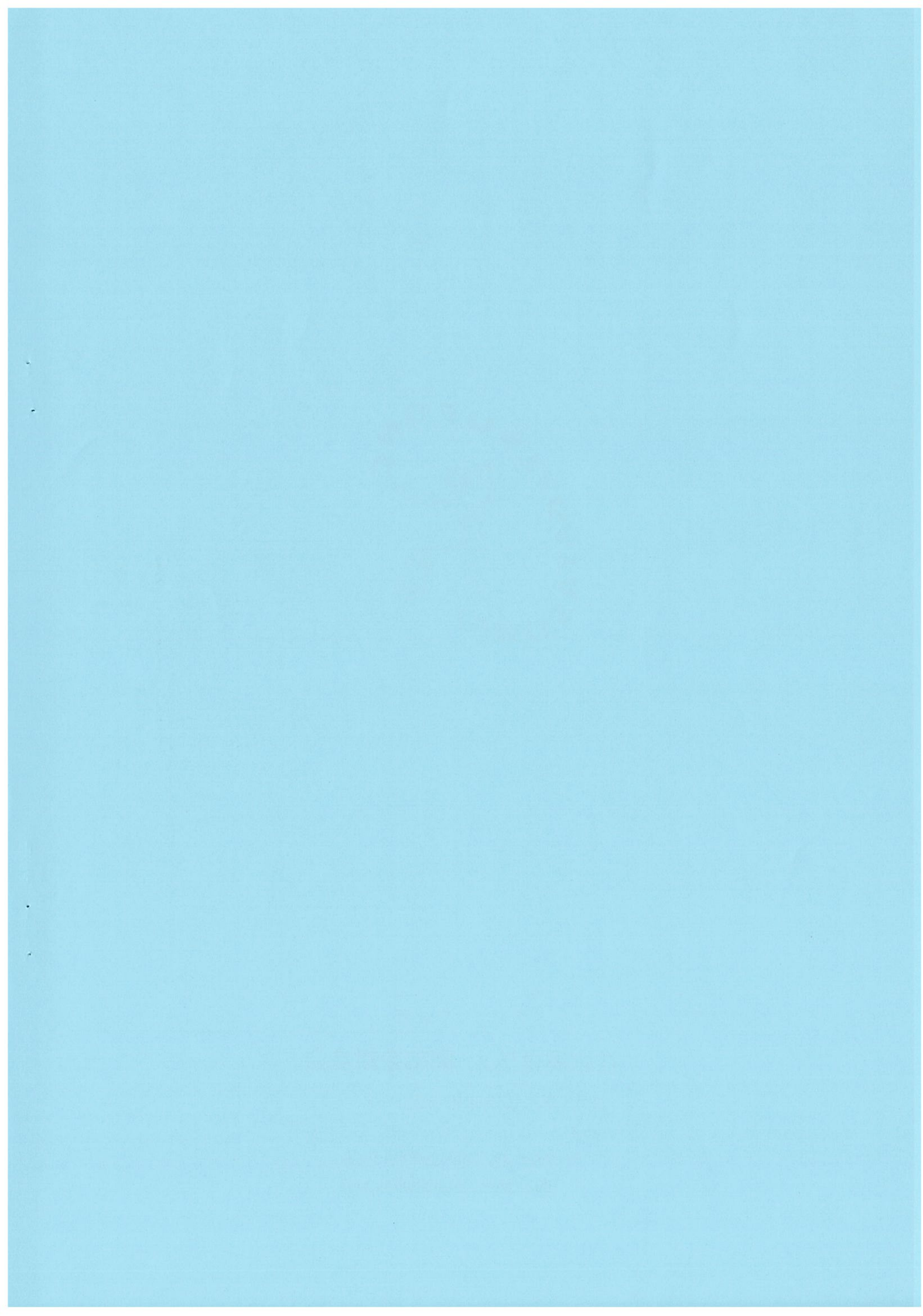


### しごと場大好き 国領

東京都調布市国領町 7-17-26

tel/fax042-444-3733







2021年8月

---

## 社会福祉法人 調布を耕す会

住所 東京都調布市布田3-20-1

TEL 042(486)1022 FAX 042(486)0232

✉ [tagayasukaijp@yahoo.co.jp](mailto:tagayasukaijp@yahoo.co.jp)

HP <http://www.tagayasukai.com>